

14.4

453

14. 4-453

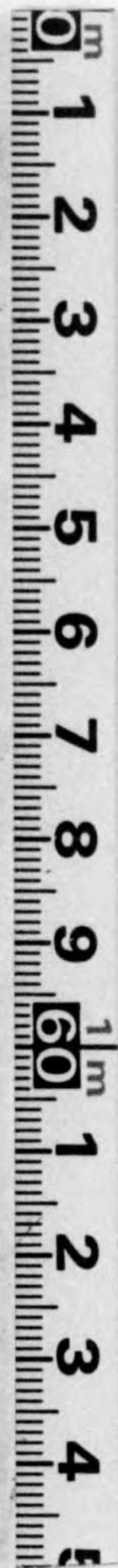


1200501206220

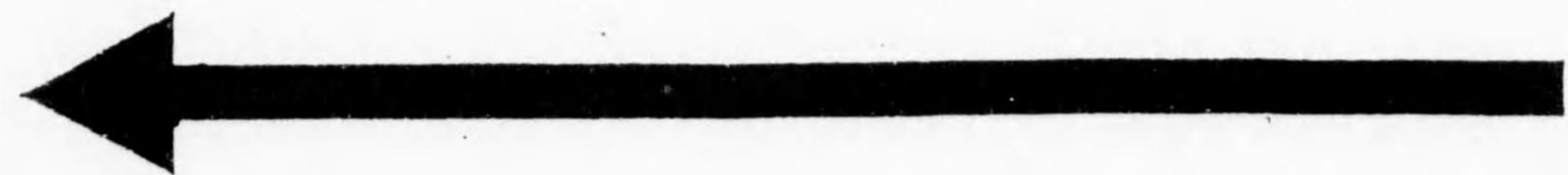
大阪市水道部事業報告 第三十四回

大阪市水道部発行

昭和十一年



始



14.4

453

昭和十一年度事業報告 (第二十四回)

大阪市水道部



上
水
道
目
次

三	二	一					
(3) (2) (1)	(3) (2) (1)	(6) (4) (3) (2) (1)	取	消	配	規	
漏 水 配	水 淨 取	水 火 系	水 及 淨 水	水 火 系	水 源	模 概	備
水	水 試 作	水 火 系	水 火 系	水 火 系	水 火 系	水 火 系	水 火 系
水 壓 量	驗 業 量	器 栓 統 地 要					
.....					
四 三 二	八 六 五	三 三 八 一 一					



四 給 水

- (1) 給水装置、戸數及給水量..... 五
- (2) 用途別使用水量..... 六
- (3) 市外給水..... 七
- (4) 給水工事..... 八
- (5) 給水開始及休止..... 九

五 擴 張 事 業

下 水 道

一 設 備

- (1) 規 模 概 要..... 七
- (2) 管 渠..... 七
- (3) 下 水 抽 水 所..... 八
- (4) 下 水 處 理 場..... 九

二 作 業

- (1) 排 水 及 浚 渫..... 九
- (2) 管渠の維持修築及下水溝上管理..... 九

三 事 業

- (3) 受 託 工 事..... 九
- (1) 都市計畫第三期下水道事業..... 九
- (2) 都市計畫(第四期)下水處理事業..... 九
- (3) 失業救濟事業..... 九

財 務

- 一 決 算..... 五
- 二 建 設 費..... 六
- 三 公 債..... 七
- 四 水道使用料..... 七
- 五 受益者負擔金..... 七
- 六 財 產..... 七

附 錄

- 事 務 分 掌..... 九



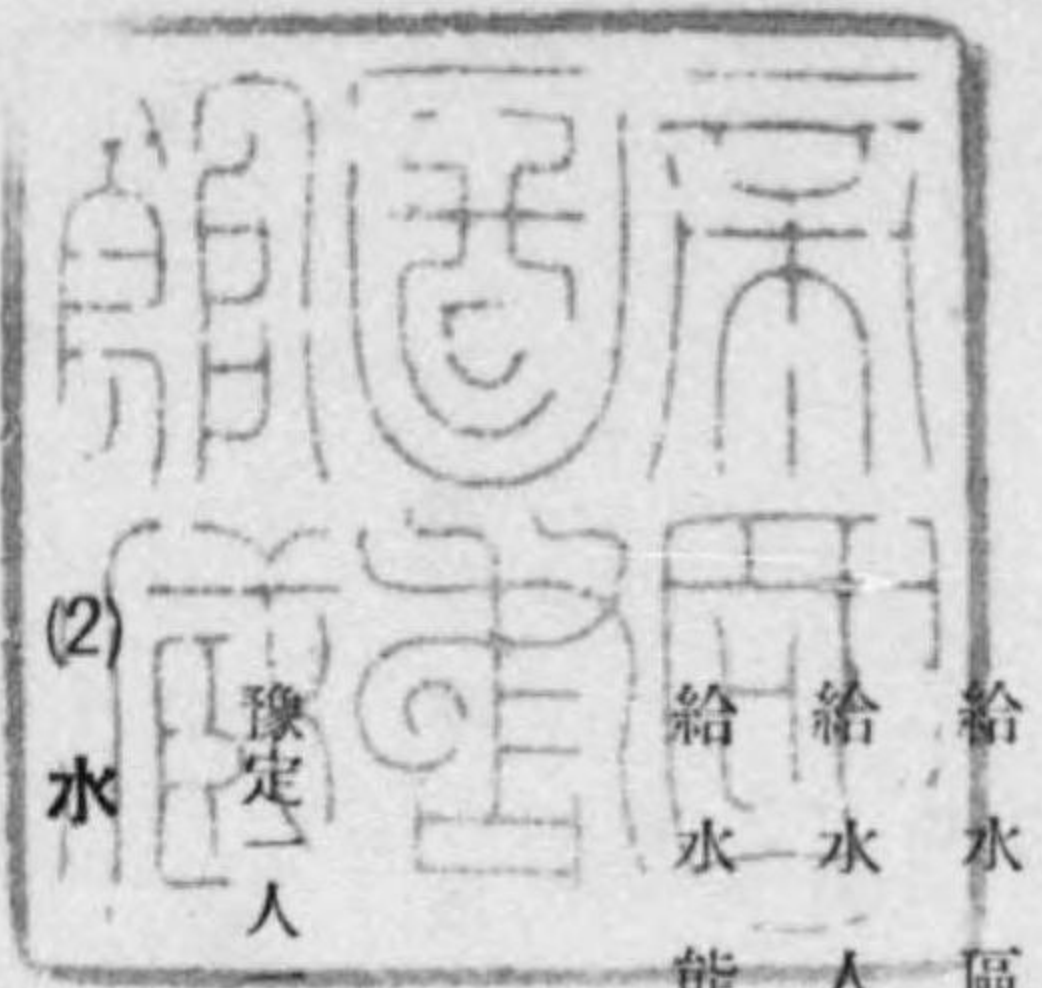
上水道

i

上水道

一 設 備

(1) 規 模 概 要



給水區域
給水人口
給水能力
豫定一人日給水量
(2) 水源

大阪市及近接市町村

二百七十五萬人

五十七萬八千立方米

内 緩速濾過設備

四八二、〇〇〇立方米

急速濾過設備

九六、〇〇〇立方米

二百一十一立

現在本市の水源は淀川の右岸東淀川區柴島町外五ヶ町に跨り、其の用地面積は五六一、〇三四平方メートル（一六九、七二・九五坪）であつて、原水は淀川の河水を取入れ、取水塔から取水管渠を通り自然流下で除砂池に至り、こゝで除塵された後、取水唧筒で汲上げて沈澄池に送る。原水濁濁の場合はこの途中で沈澄作用を助けるために硫酸礬土が混和されるのである。沈澄池からは更に濾過池に至り、濾過された水は滅菌作用を施されて淨水池に貯水せられ、

配水唧筒により市内に配水されるのである。原水が浄化されて化学的にも細菌學的にも缺陷のない澄明な飲料水となるのは、此浄水所の機能に依るのであつて、一般に上水道の水は原水——除砂——唧筒吸揚——沈澄——濾過——殺菌——浄水——唧筒送水の過程を経て市民に供給せられるのである。今浄水所に於ける諸設備の概略を示すと次の通りである。

設備概要

取水設備

(1) 取水塔	第一號及第二號	煉瓦造楕圓形(長徑六米八、短徑四米五、總高一五米二)	二基
(2) 除砂池	第一號及第二號	鐵筋混凝土造長方形(長四五米五、巾一〇米九、水深三米)	二池
(3) 取水唧筒場	第一號及第二號	鐵筋混凝土造 總建坪 一三〇坪	一棟
(4) 取水唧筒	第一號及第二號	鐵筋混凝土造 總建坪 一四八坪六	一棟
(5) 第三取水送水唧筒場	第三號及第四號	鐵筋混凝土造 總建坪 四四九坪三(第三變電所ヲ含ム)	一棟

沈澄及濾過設備

(1) 硫酸礬土溶解室
第一號乃至第三號木造二階建 建坪一二坪五乃至一五坪

(1) 第一取水唧筒	電動機直結離心型	一時間揚水量 二、一〇〇立方馬力	二、一〇〇立方馬力	六臺
(2) 第二號	電動機直結離心型	一時間揚水量 三、〇〇〇立方馬力	三、〇〇〇立方馬力	三臺
(3) 第三號	電動機直結離心型	一時間揚水量 四、〇〇〇立方馬力	四、〇〇〇立方馬力	二臺
(4) 第一取水唧筒	鐵筋混凝土造	總建坪 一三〇坪		一棟
(5) 第二號	鐵筋混凝土造	總建坪 一四八坪六		一棟
(6) 第三號	鐵筋混凝土造	總建坪 四四九坪三(第三變電所ヲ含ム)		一棟

(2) 沈 澄 池

第一號乃至第七號 張石混泥土造 第一號乃至第十號 鐵筋混泥土造
(長一〇二米、巾七八米、水深三米二、容量 二三、一六〇立方米) 七 池
(長一〇二米、巾七八米、水深三米二、容量 二五、一六〇立方米) 三 池

(3) 濾 過 池

第一號乃至第十四號 混泥土造表面煉瓦張 第十五號乃至第二十四號 鐵筋混泥土造
(長巾共七三米、濾過速度一日 四米八四) 一四 池
(長巾共七三米、濾過速度一日 四米八四) 一〇 池

(4) 急 速 濾 過 場

第一號 混和池 鐵筋混泥土造
(長五八米、巾三米四、水深五米二、
水流=直角=一米二間隔=阻流板ヲ配置ス) 二 池
沈澄池 同
(長八〇米二、巾一六米二、水深五米) 三 池
濾過池 同
(長一一米、巾八米五、水深三米、濾過速度一日=付) 一 池
(長一一米、巾八米五、水深三米、濾過速度一日=付) 一 池

同上家 同 平家建

本館 同 四階建
(建坪八〇坪五、延坪三五六坪) 一 棟
第一階 硫酸礬土貯藏室其他
第二階 硫酸礬土貯藏室
第三階 洗滌水槽

(ロ) 第二急速濾過場

混和池 鐵筋混泥土造
(長一四四米、巾三米、水深五米七
水流=直角=一米四間隔=阻流板ヲ配置ス) 四 池
沈澄池 同
(長七米、巾一七米六、水深五米一) 八 池
濾過池 同
(長一三米五、巾九米五、水深三米一、濾過速度一日=付) 二 池
(長一三米五、巾九米五、水深三米一、濾過速度一日=付) 二 池

同上家 同 平家建

本館 同 五階建
(建坪四四六坪八、外=渡廊下一七坪) 一 棟
第一階 濾過池用各種唧筒吸水井及汚水溜
第二階 濾過池用各種唧筒吸水井及汚水溜
第三階 濾過池用各種唧筒吸水井及汚水溜
第四階 濾過池用各種唧筒吸水井及汚水溜
第五階 濾過池用各種唧筒吸水井及汚水溜
第六階 濾過池用各種唧筒吸水井及汚水溜
第七階 濾過池用各種唧筒吸水井及汚水溜
第八階 濾過池用各種唧筒吸水井及汚水溜
第九階 濾過池用各種唧筒吸水井及汚水溜
第十階 濾過池用各種唧筒吸水井及汚水溜

(5) 滅 菌 室

第一號乃至第五號 滅菌裝置
木骨 平家建 建坪三坪乃至六坪五
(最大鹽素注加能力 一日 五〇疋) 五 棟
第一號 滅菌室
(最大鹽素注加能力 一日 七三疋) 二 棟
第二號 滅菌室
(最大鹽素注加能力 一日 七三疋) 三 棟
第三號 滅菌室
(最大鹽素注加能力 一日 七三疋) 二 棟
第四號 滅菌室
(最大アンモニア注加能力 一日 四五疋) 四 棟
第五號 滅菌室
(最大鹽素注加能力 一日 一三五疋) 二 棟

送 水 設 備

(1) 淨 水 池

第一號乃至第四號 混泥土造
(長八四米、巾七一米、水深三米、容量一六、〇〇〇立方米) 四 池
第五號及第六號 鐵筋混泥土造
(長七三米、巾七一米、水深三米、容量一五、〇〇〇立方米) 二 池
第七號乃至第十號 鐵筋混泥土造
(一池有効面積 四、三七〇平方米乃至五、五九〇平方米) 四 池
(水深三米四、容量六一、五六〇立方米)

(2) 送 水 唧 筒 場

電氣及機械設備

(1) 受電及變電所	第一變電所	煉瓦造平家建 總建坪八一坪九	煉瓦造平家建 總建坪八一坪九	第一變電所	一四臺
	第二 "	(第二送水唧筒場內) 建坪四一坪一	(第二送水唧筒場內) 建坪四一坪一	第二 "	一 棟
	第三 "	(第三取水送水唧筒場內) 建坪七六坪四	(第三取水送水唧筒場內) 建坪七六坪四	第三 "	一 棟
(2) 受電及變壓設備	第一變電所	(五〇〇〇キロボルトアンペア單相變壓器 一〇〇〇〇 二五〇〇〇)	(五〇〇〇キロボルトアンペア單相變壓器 一〇〇〇〇 二五〇〇〇)	第一變電所	一四臺
(3) 送水唧筒	第一送水唧筒場	蒸氣タービン連結離心型 電動機直結離心型	タービン出力 揚水量(每時) 電動機容量 揚水量(每時) 電動機容量	第一送水唧筒場	六 臺
	第二送水唧筒場	電動機直結離心型	揚水量(每時) 電動機容量	第二送水唧筒場	三 臺
	第三送水唧筒場	電動機直結離心型	揚水量(每時) 電動機容量	第三送水唧筒場	八 臺

城內配水池設備

(1) 發電機場	第二 "	(二、七五〇〇〇 七五〇〇〇)	三相變壓器 單相 "	第二 "	一三臺
	第三 "	(一、二五〇〇〇 七五〇〇〇)	三相 "	第三 "	一四臺
(3) 發電機場	煉瓦造平家建	總建坪一六七坪四	總建坪一六七坪四	煉瓦造平家建	一 棟
(4) 發電設備	主要發電機	(三聯成直立密閉型汽機直結 出力一八〇キロワット時)	(三聯成直立密閉型汽機直結 出力一八〇キロワット時)	主要發電機	三 臺
	補助發電機	(二聯成直立密閉型汽機直結 出力六〇キロワット時)	(二聯成直立密閉型汽機直結 出力六〇キロワット時)	補助發電機	二 臺
(5) 汽罐場	煉瓦造	總建坪 汽罐室建坪 節炭室建坪 煙風機室 突(口徑二米七三、高二四米二)	總建坪 汽罐室建坪 節炭室建坪 煙風機室 突(口徑二米七三、高二四米二)	煉瓦造	一 棟
(6) 汽罐及附屬品	過熱蒸汽罐	(加熱面積 二六二平方米)	(加熱面積 二六二平方米)	過熱蒸汽罐	一二臺
	飽和蒸汽罐	(加熱面積 八一平方米)	(加熱面積 八一平方米)	飽和蒸汽罐	一四組
	運炭機	(運炭能力 一時間 二〇、〇〇〇斤)	(運炭能力 一時間 二〇、〇〇〇斤)	運炭機	一四組
	節炭機			節炭機	一四組
	旋風機			旋風機	一四組
	架空運炭裝置			架空運炭裝置	一四組

淨水池	混凝土造長方形(上部長六〇米六、巾二八米三)	三池
導水鐵管	(六一〇耗 一條) (五〇八耗)	二條
汚水排除鐵管	(三〇五耗)	一條

高地區配水唧筒場設備

電動直結タービン唧筒	二六五H.P.揚水量 二五每分立方米 三臺	五臺
唧筒場配管	一七五H.P.揚水量 一六・五"	一式
受配電氣設備		一式

(註) ○印は五回擴張工事を示す

(3) 配水系統

本市の配水系統は高地配水區(東區上本町以南、天王寺區、住吉區、阿倍野橋以南、帝塚山附近一帶、水準基點十米九以上)及び低地配水區(其他全市水準基點十米九以下)に大別されて、淨水所からの配水幹線としては鐵管内徑一、〇七〇耗三條、九九〇耗三條及六六〇耗一條の七條であるが、該幹線よりは更に大小支管を分岐し市内道路に網目狀に分布せしめて居る。
今現在の配水設備を示せば次の通りである。

配水量	一日最大	五七七、〇〇〇立方米
給水人口		二、七五〇、〇〇〇人
配水鐵管延長		二、一八二、一二六米
送水鐵管延長		五、三四〇米
制水弁設置數		八、九五二個所
消火栓設置數		一三、〇九五個所

配水幹線の分布狀況

第一送水唧筒場所屬

- (一) 西部幹線：新淀川を横斷し(一部水管橋)東淀川區中津町を経て、北區西梅田町を通過し安治川船津橋及端建藏橋水管橋を渡り市電築港線に沿ひ港區境川町玉藻橋を過ぎ更に港區三條通四丁目に達する。
- (二) 中部幹線：新淀川を横斷し(一部水管橋)東淀川區本庄濱通から北區茶屋町梅田新道を経て、大江橋を渡り市役所前を西折し肥後橋可動堰を渡り西横堀川西岸を南下し西區深里橋を渡り、浪速區難波元町市電路に沿ひ大國町二丁目を南下し西成區玉出町に達する。
- (三) 堀江幹線：新淀川の河底を横斷し、東淀川區中津濱通大仁新道を南下し北區堂島大橋を渡り更に土佐堀川、兩國橋、鯉座橋を渡り、西區黒金橋北詰に於て内徑七〇〇耗及五五〇耗の二條に岐れ、一條(内徑七〇〇耗)は南下し日吉橋を渡り、浪速區久保吉町及西濱を過ぎ十三間堀川東側を南下し西成區粉濱町に達す。他の一條(内徑五五〇耗)は千代崎橋を渡り南折して岩松橋を渡り、大正區に入り、小林町及鶴町に達する。

- (四) 玉造幹線：新淀川の河底を横断し、東淀川區本庄東通二丁目に出て北區天神橋筋六丁目を東折し、都島橋(水管橋)を渡り同區澤上江町二、四丁目を經て旭區蒲生町を過ぎ東區杉山町を南下し市電路玉造阿倍野線に沿ひ、天王寺區寺田町に於て内徑五〇耗二條に岐れ一條は天王寺區逢坂町に達し、一條は住吉區平野町に達する。
- (五) 城内送水幹線：新淀川の河底を横断し、東淀川區長柄町に出て北區天神橋筋六丁目にて東折し、都島橋を渡り直ちに南折して淀川左岸に沿ひ、北區網島町京橋を渡り、東區大手前町城内唧筒場に達し、更に馬場町を經て本町橋東詰を南下し、久寶寺橋を渡り西區助右衛門橋に達する。

第二送水唧筒場所屬

- (一) 東部幹線：新淀川を横断し(一部水管橋)東淀川區長柄西通一丁目を南へ北區天神橋筋六丁目に出て南森町を東折し、天神橋を渡り、東區大手前送水唧筒場に達し、更に南下し法圓阪町より上本町筋を經て天王寺西門前から阿倍野橋以南に達する。
- (二) 北部幹線：新淀川を横断し(一部水管橋)東淀川區長柄西通を經て北區天神橋筋六丁目を西折し同浮田町を過ぎ大阪驛前を西へ出入橋(水管橋)を渡り市電櫻島線に沿ひ、玉川町を經て朝日橋を渡り恩賞島町、島屋町を經て櫻島町に達する。

配水幹線一覽

種別	給水區域	數	配水管内徑	一日最大配水量	給水人口	動水壓
西部幹線	港區、大正區ノ一部	一條	1,070 _耗	九四、八〇〇 _{立方尺}	四四六、五〇〇 _人	一・五
中部幹線	中央部及西成區ノ一部	"	九九〇	八一、一〇〇	三九、〇〇〇	一・五

種別	給水區域	數	配水管内徑	一日最大配水量	給水人口	動水壓
堀江幹線	中央部、浪速區、西成區ノ一部及大正區	一條	1,070	九四、八〇〇	四四六、五〇〇	一・五
玉造幹線	旭區、東成區、住吉區ノ一部	"	九九〇	八一、一〇〇	三九、〇〇〇	一・五
城内送水幹線	東區及西區	"	六六〇	三五、七〇〇	一七四、一〇〇	一・五
東部幹線	高地區配水用	"	1,070	九四、八〇〇	四四六、五〇〇	一・五
北部幹線	北區及此花區	"	九九〇	八一、一〇〇	三九、〇〇〇	一・五

内徑六〇〇耗以下の配水支管は以上の各幹線から分岐し相互に連絡を保ちつゝ配水上に支障なきを期してゐる。尚以上の各幹線は凡て新淀川を横断南下してゐるから新淀川以北の東西兩淀川區に對しては次の如き配水支管に依つてゐる。

- (一) 堀江幹線より分岐のもの：東淀川區南方町及中津町に於て内徑五〇〇耗管を分岐し、内徑四〇〇耗管は十三橋を渡り、大阪池田線道路を北へ三國町に達し、内徑五〇〇耗管は同區南方町から十三西ノ町に達する各配水支管を以つて淀川北岸中部地區に配水してゐる。
- (二) 北部幹線より分岐のもの：北區玉川町四丁目に於て内徑四〇〇耗管を分岐し、北區西野田阪神國道を西へ淀川大橋を渡り更に神崎大橋を渡り佃町に達する配水支管を以つて西淀川區に配水してゐる。
- (三) 吹田配水管：第二唧筒場から東淀川區國次町及都市計畫大阪吹田線を北へ市郡境界に達するもので東淀川區東部に配水し、その鐵管の内徑は五〇〇耗て一日最大配水量一三、六〇〇立方尺、人口六九、四〇〇人に給水してゐる。

第五回擴張工事

- (一) 城東幹線：新淀川を横断し(一部水管橋)旭區毛馬町に入り、同區鳴野町を經て東成區都市計畫道路(森小路大和川線)を南下し、住吉區杭全町に於て内徑一、三五〇耗及九〇〇耗の二條に岐れ内徑一、三五〇耗は都市計畫道路

(杭全阿倍野線)を阿倍野南海上町線交叉點を経て西成區津守町に出て阪堺電鐵線路に沿ひ住吉區南加賀屋町に達す。内徑九〇〇耗は杭全町を更に南下し、住吉區湯里町市郡境界に於て西折し都市計畫道路(喜連、加賀屋線)を経て同區南加賀屋町に達する。

(二) 淀川北部幹線：浄水所北方に於て新京阪電鐵線を横斷し、東淀川區山口町、南方町を経て十三東ノ町及塚本町を過ぎ、西淀川區大和田町及福町に出て都市計畫道路(傳法尼ヶ崎線)に於て内徑六〇〇耗及四〇〇耗の二條に岐ち内徑六〇〇耗管は南折し新淀川を横斷し(一部水管橋)此花區傳法町、春日出四貫島町に達し、北部幹線と連絡する。内徑四〇〇耗管は福町から更に北折し出来島を経て神崎川を渡り同區佃町に達する。

種別	給水區域	數	配水管内徑	一日最大配水量	給水人口	動水壓
城東幹線	市ノ東部及南部	一條	一、五〇〇耗	二五、五〇〇 ^{立方米}	八二五、八〇〇人	一・五 ^{平方種}
淀川北部幹線	淀川以北	〃	一、〇〇〇	六九、五〇〇	二六六、五〇〇	一・五

本工事成済の曉は本市東南部地方及新淀川以北地方の給水能力を増加するは勿論、市中央部の水壓も現在の約二倍となり著しく配水上の効果を擧げることとなる。

(4) 消火栓

本年度末に於ける消火栓(公私)總數は一萬五千九百九十栓でその分布狀況は左表の通りである。

種別	東	南	西	港	大正	天王寺	浪速	北	東淀川	此花	西淀川	東成	旭	西成	住吉	計
公設	八五〇	五〇四	七二七	一、〇〇七	五七五	五五三	六三一	一、〇五六	一、〇五四	八三九	八五五	九四九	一、二二四	五六六	一、七四七	一三、〇九七
私設	五三六	一、〇二一	一、七一一	一、九五	一、四〇一	一、二一七	一、九一六	一、四一四	一、四一四	一、七〇七	一、二六	一、二六	一、一〇	六六	一、〇二	一三、〇八五
計	一、三八八	一、五二五	一、〇九八	一、〇〇二	一、九七六	一、七七〇	二、八三二	二、四七〇	二、四六八	二、五四六	二、一八一	二、二一五	二、三二四	六三二	二、七六九	二六、一八二

(5) 量水器

本年度末に於ける量水器取付現在數は四〇九、三四九個で前年度末の三九六、七八四個に比べると一一、五六五個の増加を示してゐる。

本年度中に購入した量水器數は二四、二九八個、修繕數は一〇、二二三個であつて、量水器取付數は一五五、〇四四個、取外數は一三六、八八三個である。

今現在取付量水器は種類別及口径別に見るに次表の通りである。

量水器取付現在數(種類別)

(本年度未現在)

口径別	翼式			車式			平圓盤	計
	單	複	式	單	複	式		
内地製	四九、三七九	五、九四五	二、八四五	一、六、一五一	三、三三〇	一、三、九六九	一、九九〇	一三、〇〇〇
外國製	二、九四三	二、八四四	一、六、一五一	三、三三〇	一、三、九六九	一、九九〇	一、九九〇	一三、〇〇〇
計	五二、三二二	八、七九九	四、四五〇	三、二八六	四、七二九	二、五八九	一、九九〇	二六、〇〇〇

七	八	九	十	十一	十二	昭和十二年	計
一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	計
一八,〇三,八〇〇	一九,二六,八〇〇	一七,八四,〇〇〇	一六,三三,〇〇〇	一五,〇八,五〇〇	一四,〇九,〇〇〇	一三,二四,八七〇	一五,三六,九〇〇
二九	五	一〇	一四	一五	二〇	二六	一六
六七,一六〇	六六,一〇〇	六四,一九〇	五六,三〇〇	五三,四〇〇	四九,〇〇〇	四九,〇〇〇	五二,七〇〇
六	二	二六	二二	二七	二〇	七	七
四九,四〇〇	五九,四〇〇	四九,〇〇〇	四七,一〇〇	四八,一〇〇	四九,九〇〇	四三,五〇〇	四六,六〇〇
六〇〇,〇〇〇	六二,五五八	五九四,六八〇	五二六,七七四	五〇二,七八三	四九七,七〇九	四五四,八〇六	四九五,七七〇

(2) 淨水作業

沈澱作業

(本年度中)

急 緩 速 速	濾過種別	普通沈澱日數	藥品		備 考
			使用日數	使用藥品名	
三三			三三	硫酸礬土	
				P.P.M	
			一〇・六		
				四一、三五九	
				三五七、九四八	

滅菌作業

(本年度中)

急 緩 速 速	濾過種別	一晝夜濾過速度	最大平均	夏季	冬季	平均	夏季	冬季	平均	備 考
一八,〇〇〇		五・三五米	三・九四米	二・五一日	八・三三	一四・〇日	十二時間乃至	同上	九時間	
			二・六	〇・四〇	一・五	二〇分	同上	同上	同上	

濾過作業

(本年度中)

急 緩 速 速	濾過種別	使用藥品名	使用割合	使用日數	藥品購入價格	据付臺數	使用滅菌機	備 考
		P.P.M			二七延二付	八	ワイレスエンド	
		源水	〇・六五		一〇・六		ティアンナ會社	
		濾水	〇・三三				磯村合名會社	

濾過能力維持作業

(本年度中)

急 緩 速 速	種 別	濾過池數	濾過池面積	汚泥回數	洗滌回數	濾過能力維持作業	同 上	一ヶ年	配水一萬
二四		二四	二四、八〇〇	六・七九	二・四七四	一八、三三三	二、二五九、九〇二	一五五、〇六五	三、八六四
三三		三三	三三、〇〇〇	三・五三〇	一・七九二	一、八三三	一、二六、九七六	一、五五、〇六五	五〇、五三

固形物總量	硬 度	ア ム モ ニ ア	亞 硝 酸	硝 酸	硫 酸	ク ロ ー ル			反 應 弱 アルカリ 性	臭 味			色 度		
						平 均	最 低	最 高		平 均	最 低	最 高	平 均	最 低	最 高
九〇・九〇〇	一一〇・〇〇〇	一・六五〇	僅 微	僅 微	僅 微	八・三〇〇	六・〇〇〇	九・五〇〇	弱アルカリ性	異 狀 アリ	微 異 狀 アリ	異 狀 アリ	一八・〇〇〇	三・〇〇〇	一八・〇〇〇
六六・九〇〇	一一〇・〇〇〇	一・六五〇	僅 微	僅 微	僅 微	八・四〇〇	六・五〇〇	一〇・〇〇〇	弱アルカリ性	異 狀 アリ	微 異 狀 アリ	異 狀 アリ	八・五〇〇	二・五〇〇	二五・〇〇〇
五六・六〇〇	六六・〇〇〇	一・二九八	檢 出 セ ズ	檢 出 セ ズ	僅 微	八・二〇〇	七・〇〇〇	九・五〇〇	弱アルカリ性	同	同	異 狀 ナシ	同	同	無 色
五八・八〇〇	六四・〇〇〇	一・三〇一	檢 出 セ ズ	檢 出 セ ズ	僅 微	八・二〇〇	七・〇〇〇	一〇・〇〇〇	弱アルカリ性	同	同	異 狀 ナシ	同	同	無 色

聚 落 數	細 菌	過 マン ガン 脱 色 量	過 酸 リ ウ ム	備 考		
				試 驗 回 數	「 化 」 回 數	「 細 」 回 數
九・二二	一〇〇	三二・〇〇〇	四・二〇八	八	一	九
五・三六七	七〇	二二・〇〇〇	三・一六〇	一	一	一
五・三六七	七〇	二二・〇〇〇	三・一六〇	一	一	一
五・三六七	七〇	二二・〇〇〇	三・一六〇	一	一	一

三 配 水 量

(1) 配 水 量

本年度に於ける配水量は一日平均五一六、九八二立方メートルで總配水量は一八八、六九八、七〇〇立方メートルに達した。之を前年度の配水量一七七、三七六、〇〇〇立方メートルに比べると一一、三三二、七〇〇立方メートルの増加で其の増加率は百分の六強を示してゐる。今各月別配水量を見るに次の通りである。

季節別	春		夏		秋		冬		備考
	最高	最低	最高	最低	最高	最低	最高	最低	
測 定 時 刻	午後八時三十分	午後五時三十分	午後六時三十分	午後六時三十分	午後五時三十分	午後五時三十分	午後八時三十分	午後五時三十分	
標高	一八八〇米	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
配水場ノ距離	八、一八〇米	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
水 壓 kg/cm ²	二九	一六	二二	〇八	二七	一四	二七	一六	
測 定 時 刻	午前二時三十分	午後五時三十分	午前二時三十分	午後六時三十分	午前二時三十分	午後五時三十分	午前二時三十分	午後五時三十分	
標高	四、五八米	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
配水場ノ距離	八、五七〇米	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
水 壓 kg/cm ²	三九	二一	三〇	〇九	三九	一七	三九	一九	

(2) 水 壓 調 査

(本年度)

月 次	總配水量	一日最大配水量		一日最少配水量		一日平均配水量
		日 水 量	日 水 量	日 水 量	日 水 量	
昭和十一年四月	一三、六七五〇〇〇 ^{立方米}	二二	四〇、七〇〇 ^{立方米}	二二	三九五〇〇〇〇 ^{立方米}	四五、八三三
五月	一五、三〇七〇〇〇	二六	五〇、一〇〇	二七	四四五、六〇〇	四九、七六七
六月	一六、六三七〇〇	二五	六二、二〇〇	三	四八一、九〇〇	五五四、五九〇
七月	一八、三五四八〇〇	二九	六三、六〇〇	六	四九〇、四〇〇	五九二、〇九〇
八月	一九、〇一〇、三〇〇	五	六四八、一〇〇	一九	五五一、〇〇〇	六二二、五五八
九月	一七、六〇〇、四〇〇	一〇	六三三、九〇〇	二六	四九〇、〇〇〇	五八六、六八〇
十月	一六、〇八二、〇〇〇	一四	五五二、三〇〇	二二	四七〇、一〇〇	五二八、七七四
十一月	一四、八四三、五〇〇	五	五三四、四〇〇	一〇	四七二、八〇〇	四九四、七六三
十二月	一五、一八一、〇〇〇	三	五三六、〇〇〇	〇	四六一、九〇〇	四八九、七〇九
昭和十二年一月	一三、八五一、〇〇〇	二〇	四八七、六〇〇	一	三四〇、二〇〇	四四六、八〇六
二月	一三、〇一四、七〇〇	八	四八二、九〇〇	二	四二五、五〇〇	四六五、一六七
三月	一五、一三〇、九〇〇	二六	五三三、七〇〇	七	四五六、六〇〇	四八七、七七〇
計	一八八、六八八、九〇〇					五二六、九八三

(3) 配水管漏水及折損修繕件數

(本年度中)

月別	種別		計	口徑別	計
	自然	事故			
昭和十一年四月	一六六	一五三	三一九	八九耗	三六
五月	二四三	二一五	四五八	一〇〇耗	四九
六月	三五三	九一	四四四	一二五耗	四
七月	三四二	八二	四二四	一五〇耗	二九
八月	二五八	一五九	四一七	以二〇〇上耗	三三
九月	二三〇	一九五	四二五		
十月	一五三	一七〇	三二三		
十一月	一九四	一八五	三八九		
十二月	二三五	一七〇	四〇五		
昭和十二年一月	二六	二七	五三		
二月	二〇三	二〇	二二三		
三月	三六九	〇	三六九		
計	二,九七三	一,四九一	四,四六四		四,四六四

四 給 水

(1) 給水装置・戸數及給水量

種別	給水装置		給水量
	給水	戸數	
東	三三,六〇四	二〇,三三三	九,三九,二七三
南	一六,八二二	一四,一八七	六,九三,〇八九
西	一九,八二五	一七,一八四	六,六四,七二六
港	五,三四四	四九,〇四	一,一六,八二一
大正	一八,二三一	一七,六六九	六,六八,〇三二
天王寺	一六,六九五	一五,四四四	五,一七,三〇五
浪速	一六,二六三	一〇,〇七	七,四一,六二〇
北	三,〇〇七	三,七二	一,三,七九,四六四
東淀川	二九,二四〇	二五,〇〇〇	一〇,四九,七二五
此花	三,八九八	二,八八六	一四,七六,七六六
西淀川	二六,二八〇	二四,三〇〇	八,六四,八〇〇
營業用	△	△	△
湯屋用	△	△	△
兵營用	△	△	△
噴水池	△	△	△
營業用	△	△	△
給水	△	△	△
合計	△	△	△

用途別	東成	旭	西成	住吉	計
専用家事業及營業用	四、五三三	二七、六四三	二六、六八五	五五、八八三	一〇八、〇〇〇
湯屋用	一、八八四	一、〇五五	一、〇八九	一、一七一	五、〇八七
道路撤水用	一、八〇七	一、〇五五	一、〇八九	一、一七一	五、〇八七
噴水池用	一、八〇七	一、〇五五	一、〇八九	一、一七一	五、〇八七
兵營用	一、八〇七	一、〇五五	一、〇八九	一、一七一	五、〇八七
共用家事業及營業用	一、八〇七	一、〇五五	一、〇八九	一、一七一	五、〇八七
計量放水	一、八〇七	一、〇五五	一、〇八九	一、一七一	五、〇八七
合計	一〇、六九九	六、三九九	七、六八五	九、八三三	三四、五一六

備考 表中△は同一装置にして数種の用途に跨るものを示し又給水量は無料給水量を計上せず

昭和十一年十月一日の調査に依れば本市の総人口は三百十*萬一千九百人、同年十二月末に於ける總戸数は五十八萬三千九十八戸、給水戸数は五十四萬七千九百九十九戸を數へ、水道普及率は九七・二%である。

註 總戸数は産業部調査、給水戸数は水道部調査に據る。

(2) 昭和十一年度用途別使用水量

用途別	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	合計
専用家事業及營業用	七、二五八	七、二五八	七、二五八	七、二五八	七、二五八	七、二五八	四二、五七四
湯屋用	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一〇、六九九
道路撤水用	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一〇、六九九
噴水池用	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一〇、六九九
兵營用	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一〇、六九九
共用家事業及營業用	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一〇、六九九
計量放水	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一〇、六九九
合計	一〇、六九九	一〇、六九九	一〇、六九九	一〇、六九九	一〇、六九九	一〇、六九九	六四、〇〇〇

(3) 市外給水

本年度中に於ける市外給水は堺市、吹田町、巽村、阪北上水道組合及び其の他で、給水量は次の通りである。

昭和十一年度市外給水量

月別	堺市	吹田町	巽村	阪北上水道組合	其他	計
昭和十一年	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一〇、六九九
五月	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一〇、六九九
四月	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一〇、六九九
三月	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一〇、六九九
合計	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一、八〇七	一〇、六九九

五 擴 張 事 業

第 五 回 擴 張 工 事

大水道計畫への應急施設として、第四回擴張工事完成の後を受けて、目下工事の進捗を見つゝある第五回擴張工事は昭和十八年度に到達すべき本市の給水人口三百三十萬人を基準とし、一日一人使用水量を〇、二六一立方メートルと見込み、一日最大八十六萬二千立方メートルの配水能力を増大すべく昭和八年度に着工した五箇年繼續事業（昭和十二年度迄）である。昭和八年二月六日市會に提案して三月三十日議決を経、同年十一月十六日主務省の認可を得て同月二十五日から總工費千七百萬圓を投じて工事に着手した。然るに其後昭和九年九月二十一日の風水害の實情に鑑み、給水の萬全を期するため、自家發電設備を設ける外、水管橋、防火栓の改良等一部設計の變更を行ひ、總工費を千九百五十萬圓に増加した。本事業の概要は次の通りである。

事 業 の 概 要

取水塔改造	一ヶ所	除砂池	二池
藥物沈澱池	八池	同上諸設備	一式
急速濾過池	二四池	同上諸設備	一式
濾素滅菌室	一棟	同上諸設備	一式
淨水池	四池	同上諸設備	一式
取水唧筒場諸設備	一式	送水唧筒場諸設備	一式

變電所	一棟	發電所	一棟
發電所諸設備	一式	送電線	一棟
配水池	一池	唧筒室	一棟
淨水所構内布設管渠	四、一二三米九	排水管	二三五、三八〇米
水管橋	二、四七六米		

昭和十一年度末現在事業施行の概要

取水管渠敷設工事

一、管徑及管長	一、五〇〇耗 鐵 管	一、一八三米〇〇	一、五〇〇耗 ヒューム管	三米五一
	一、三五〇耗 鐵 管	二、三三六米四	一、三五〇耗 ヒューム管	二、四米〇〇
	一、二〇〇耗 鐵 管	六米五九	一、二〇〇耗 鐵 管	二、六一米〇八
	一、一〇〇耗 鐵 管	二、六五米四一	一、〇七〇耗 鐵 管	四、三米二〇
	一、〇七〇耗 ヒューム管	五、八米三二	九、一五耗 鐵 管	一、一五米五五

一、取水渠

高二米四 混泥土渠 二條 三八四米一五
 巾一米八

一、取水渠堤防横斷工事中一時假道設置工事

一、内徑一、二〇〇耗取水管敷設=伴ヒ軌道及道路横斷保護工事並ニ地下道築造工事

一、四二吋水管撤去（四三〇米二） 四八吋管撤去（二米二六） 及下水管渠復舊工事

一、取水渠保護ノ爲堤防張石工事 一、五八五平方米七三

一、其ノ他雜工事

除砂池築造工事

長 四六米五一 巾 一二米二五 深 四米 二池

略々竣功、除砂地周圍ノ盛土、芝付及除塵篋取付ヲ残ス
 取水塔模樣替 工事 竣功
 用水路付替 工事 四三〇米 略々竣功
 導水管渠敷設 工事 七〇%

一、管徑及管長
 一、三五〇耗 鐵 管 七一米六〇
 一、二〇〇耗 " 五四米七二
 一、〇〇〇耗 " 五米六一
 六〇〇耗 " 二米二四
 五〇〇耗 " 四六米六〇
 三〇〇耗 " 三八米四六
 一五〇耗 " 四五米四六
 二二三米〇〇
 八二米二〇

一、導水渠 中高二米
 一、污水渠 八二米二〇
 工程 九九%
 工程 六二%

唧筒室築造 工事
 淨水池築造 工事
 四池ノ内二池驅體完了
 殘二池ノ底部及壁部ノ一部驅體完了
 藥物沈澱設備 工事
 混和池四池ノ内三池驅體完了
 沈澱池八池驅體完了
 工程 七四%

急速濾過場築造 工事 工程 七一%

濾過池二四池驅體完了
 本館及上家 驅體完了
 配管設備
 配管廊内鐵管 五八九米九五
 一、管徑及管長 八〇〇耗 鐵 管 二二〇米八二
 五〇〇耗 " 六九米一九
 六〇〇耗 鐵 管 二七二米二〇
 二〇〇耗 " 二七米七四

配水池築造 工事
 配水池三池ノ内二池驅體完了
 殘一池ノ底部及壁部ノ驅體完了
 水管屬具類撤去
 一、管徑及管長 三六吋 鐵 管撤去 六九米五四
 二四吋 " 一一一米六九
 一六吋 " 五〇米七二
 六五五本
 三〇吋 鐵 管撤去 四八米九二
 二〇吋 " 八一米一八
 一二吋 " 一〇五米三六

植木移植 張芝移植 一、六〇〇平方米

水管屬具類設置
 一、管徑及管長 九〇〇耗 鐵 管 七二米三一
 七〇〇耗 " 六九米〇一
 五〇〇耗 " 六八米三二
 一五〇耗 " 二米七二
 八〇〇耗 鐵 管 七六米〇四
 六〇〇耗 " 五米三九
 三〇〇耗 " 一五六米四一



下水道

一 設備

(1) 規模概要

- 排水面積 六、二〇四・七五ヘクタール
- 下水道管渠延長 一、〇二六、〇一六米
- 下水抽水所 二十一箇所
- 下水浄化装置 一個所
- 工費總額 五一、五〇六、六六五圓

(2) 管渠

本年度末に於ける下水道管渠總延長は百二萬六千十六米餘であつて、昭和十一年度中の出來高延長は左表に示す如く九萬五千五百十三米餘である。

種別	都市計畫第三期 下水道事業關係	都市計畫下水 處理事業關係	第十九回失業 應急事業關係	第二十回失業 應急事業關係	計
矩形暗渠	一五、〇五米	二、三六、三六米	二四、七七米	二五、七七米	三、〇六、八六米
馬蹄形暗渠	一、六七七	一、七三、〇九	—	—	三、四〇、〇四米

混凝土管	九、九一、八七	六、四七〇、六二	一、五七、五二	七、四六、七三	二、四、六、七
土管	五、九一、九一、八	四、六八、二〇			四、八、二、天
伏越矩形暗渠	四、七、八〇	二、八四、九〇			三、三、七
伏越混凝土管	一、五、一〇	九〇、七四			一、〇、八、四
計	七、三六、七	一、五、六、八、九〇	一、七、五、一、六	七、三、三、四	七、三、三、四

(3) 下水抽水所

(1) 下水改良事業關係

位置	排水面積 計畫人口	處理量		ポンプ馬力、口径及臺數		動力	使用方法	設備ノ概要
		晴天時 米方秒	降雨時 米方秒	晴天時 馬力 H.P.	降雨時 馬力 H.P.			
北區東野田町七丁目 東野田抽水所	二七、四三 一六、八五三	〇、三六	四、四六	九、五	九、五	三相交流電氣	晴天時及降雨時排水用	電動機直結又は減速齒車連結ポンプ
北野川區大仁町 北野抽水所	三七、五九七 一七、一一三	〇、五二	八、九二	七、五	九、〇〇	"	"	"
此花區上福島四 上福島抽水所	七、七〇七 四、二四二	〇、一〇四	一、八六	四、七、五	一、六、五	"	"	"
此花區新家町 西野田抽水所	一、七、五、三三 一、〇、五、三、七	〇、二、三	三、五、三	五、七、五	七、七、五	"	"	"

此花區春日出町 恩貴島抽水所	二〇、二三 七、〇、七、六	〇、一、六	二、五、七	五、〇	五、〇	"	"	"
西淀川區傳法町 傳法抽水所	四、三、六 一、八、六、二	〇、〇、五、六	一、五、五	一、七	四、〇、五	"	"	"
西淀川區大和田町 大和田假排水所	四、六、六 二、〇、〇、六	〇、〇、三	一、四、一	一、五	四、六、〇	"	"	"
港區北境川町 境川抽水所	二、九、八、五 七、九、一〇	〇、一、六	二、五、四	三、六	六、六、一	"	"	"
港區尻無川北通り 市岡抽水所	四、九、九、九 三、〇、〇、〇	〇、六、六	一〇、六、三	八、五	一〇、四、〇	"	"	"
大正區小林町 小林抽水所	一、八、八、五〇 二、三、一、〇〇	〇、二、五	三、四、七	四、〇	五、六、〇	"	"	"
浪速區木津川町 櫻川抽水所	四、〇、九、三 二、四、四、九	〇、〇、五、五	一、一、八	二、五	五、〇、八	"	"	"
浪速區小田町 難波抽水所	二、一、七、三 六、七、〇、元	〇、一、五	二、四、三	四、七、五	七、六、二	"	"	"
浪速區榮町 西濱抽水所	八、四、九、一 五、〇、九、四、六	〇、一、一	二、〇、〇	五、〇	六、一、〇	"	"	"
西成區粉濱西之町 粉濱抽水所	二、四、九、八、六 一、二、二、四、三、七	〇、三、四	四、〇、六	三、七、五	五、六、〇	"	"	"

位 置	排水面積 計畫人口	排水容量		ポンプ馬力及臺數		動力 使用方法	設備ノ概要
		晴天時 降雨時	馬力 口徑 臺數	晴天時 降雨時	馬力 口徑 臺數		
西淀川區北西島町 福町假抽水所	二・〇〇	〇・〇三	〇・六六	三	三	三	三
西淀川區姫島町 姫島假抽水所	五・五〇	〇・〇四	一・三一	三	三	三	三
此花區櫻島北ノ町 櫻島假排水所	七・六〇	〇・〇一	〇・〇一	一	一	一	一
西成區津守町 津守抽水所	四〇・七〇	〇・五五	七・一八	三	三	三	三
西淀川區海老江町 海老江抽水所	二九・二四	〇・二八	四・八七	四	四	四	四
西成區長橋通 今宮抽水所	一〇八・四二	〇・一四	二・二六	六	六	六	六
東成區北中濱町 中濱抽水所	一八・二四	〇・三二	四・三六	一	一	一	一

(2) 下水處理事業關係

位 置	排水面積 計畫人口	排水容量		ポンプ馬力及臺數		動力 使用方法	設備ノ概要
		晴天時 降雨時	馬力 口徑 臺數	晴天時 降雨時	馬力 口徑 臺數		
北區中之島四丁目 中之島抽水所	四三・一〇	〇・〇八	二・〇三	一	一	一	一
西淀川區大仁町 北野抽水所	三三・九一	〇・六九	二・二九	七	七	七	七

位 置	下水處理 區面積	計畫人口	計畫處理量		ポンプ馬力口徑及臺數		殺菌裝置	過剩汚泥ノ 處分方法
			晴天時 降雨時	馬力 口徑 臺數	晴天時 降雨時	馬力 口徑 臺數		
北區中之島四丁目 中之島抽水所	ヘクタール 四三・一〇	一九四、〇〇〇 人	米方立秒 〇・〇八 米方立秒 二・〇三	一〇 H.P. 一五〇 匹	一〇 H.P. 三〇 匹	三相交流 晴天時及 降雨時ノ 排水用	除塵裝置 租目糞及細目糞 沈砂池	
西淀川區大仁町 北野抽水所	ヘクタール 三三・九一	一六九、一〇〇 人	米方立秒 〇・六九 米方立秒 二・二九	七 H.P. 六六 匹	七 H.P. 九一 匹	三相交流 晴天時及 降雨時ノ 排水用	除塵裝置 租目糞及細目糞 沈砂池	

(4) 下水處理場

備考 北野抽水所は別途省線大阪驛改良事業にて移轉建設せるものを一部模様替の上、本事業に使用した。

位 置	下水處理 區面積	計畫人口	計畫處理量		ポンプ馬力口徑及臺數		殺菌裝置	過剩汚泥ノ 處分方法
			晴天時 降雨時	馬力 口徑 臺數	晴天時 降雨時	馬力 口徑 臺數		
西成區津守町 津守抽水場	ヘクタール 一、四三〇・〇〇	七四、〇〇〇 人	米方立秒 一・六三 米方立秒 六・六三	一四 H.P. 七〇 匹	一四 H.P. 七〇 匹	三相交流 晴天時及 降雨時ノ 排水用	除塵裝置 租目糞及細目糞 沈砂池	
西淀川區海老江町 海老江抽水場	ヘクタール 一、〇〇六・〇〇	四三、〇〇〇 人	米方立秒 一・〇一七 米方立秒 四・〇六八	九 H.P. 五〇 匹	九 H.P. 五〇 匹	三相交流 晴天時及 降雨時ノ 排水用	除塵裝置 租目糞及細目糞 沈砂池	

設備の概要
津守處理場
除塵裝置
粗目糞(手動式) 二基及細目糞(自動式) 二基

沈砂池	方一五二五米、深三・八米、二個（容量―降雨時最大下水量の約一分間分）各自動式搔寄及搔揚装置を備ふ
唧筒室	降雨時用唧筒 四七〇馬力 五臺 三七〇馬力 二臺 晴天時用唧筒 一四〇馬力 五臺 受配電室
沈澱池	方二七・四四米、深四・七三米、二個（容量―晴天時平均汚水量の約一時間分）各自動式汚泥搔寄装置を備ふ
曝氣槽	長八九・〇米、幅一七・一米、深五・〇米、六個（容量―晴天時平均汚水量の約五・〇時間分）各旋廻流式とす
沈澄槽	方三三・五三米、深四・五〇米、三個（容量―晴天時平均汚水量の約二時間分）各自動式汚泥搔寄装置を備ふ
汚泥再曝槽	長七六米、幅四・五米、深五・四五米、一個（容量―晴天時平均返送汚泥量の約一時間分）
汚泥槽	徑一九・五米、水深三・八米、二個（容量―過剩汚泥量の約一・五日分）各自動式汚泥搔寄装置を備ふ
機關室	送風機 五〇〇馬力 五臺 返送汚泥唧筒 三〇馬力 三臺 過剩汚泥唧筒 五馬力 二臺

海老江處理場

重油機關室	排水唧筒 三〇馬力 三臺 重油機關 發電機 重油槽 配電設備
除塵裝置	粗目簀（手動式）二基及細目簀（手動式）二基
沈砂池	方一二二〇米、深三・八〇米、二個（容量―降雨時最大下水量の約一分間分）各自動式沈砂搔寄及搔揚装置を備ふ
唧筒室	降雨時用唧筒 七〇〇馬力 四臺 三〇〇馬力 一臺 晴天時用唧筒 九〇馬力 五臺 受配電室
沈澱池	方二四・三八米、深四・一一米、二個（容量―晴天時平均汚水量の約一時間分）各自動式汚泥搔寄装置を備ふ
曝氣槽	長六二・二米、幅一五・六米、水深四・五七米、六個（容量―晴天時平均汚水量の約五・〇時間分）各旋廻流式とす
沈澄槽	方二七・四四米、深四・四二米、三個（容量―晴天時平均汚水量の約二時間分）各自動式汚泥搔寄装置を備ふ
汚泥再曝槽	長五七・〇米、幅四・〇米、深五・四米、一個（容量―晴天時平均返送汚泥量の約一時間分）
汚泥槽	徑一五・〇米、深三・八米、二個（容量―過剩汚泥量の約一・五日分）各自動式汚泥搔

寄装置を備ふ

機關室	送風機	三〇〇馬力	五臺
	返送汚泥唧筒	二〇馬力	三臺
	過剩汚泥唧筒	五馬力	二臺
	排水唧筒	二〇馬力	三臺
重油機關室	重油機關	發電機	重油槽
			配電設備

二 作 業

(1) 排水及浚渫

既設管渠は常に適當な方法に依つて管内掃除を施行し、汚水雨水の疎通の萬全を期してゐる。即ち低地部分に於ては抽水所に導水し、沈砂及除塵を施した上、電動唧筒に依り、高地部分に於ては自然放流に依つて、何れも附近の河川に排流するのである。

本年度に於ける管渠掃除並に放流河川浚渫に伴ひ取扱つた泥土（塵芥を含む）は總量四萬七百八十六立方厘米餘であつた。

(2) 管渠の維持修築及下水溝上管理

管渠の監視及び設備の修繕は絶えず之を行つて、下水道の維持作業に努めてゐる。本年度に於ける管渠及附屬設備

の修繕は七百六十一個所、人孔（會所を含む）の修繕は二千九百一件で排水の關係上部分的に管渠の補築を施したものと延長は三千四百九十米餘である。之に附帶して集水榦の築造四箇所、修繕千四百一件木柵並石垣護岸溝上板塀、雨水溝側溝横斷溝、樋門堤防其他修繕補築を行つたもの總計四百三十九箇所、悪水路、溝渠臨時浚渫をなしたるもの千七百九十五箇所其延長五百十萬七千六百六十一米である。而して本年度支出の下水道作業費は四十三萬九千八百八圓餘を計上してゐる。下水溝上は開渠暗渠を問はず下水道の維持修繕に支障のない限り願出に依つて本市は溝上規則に基いて使用を許可してゐるが年と共にその數を増しつゝある。本市下水溝上管理は其の溝渠の屬する道路等級に準據し一等から七等迄に區分して使用料を定め一坪當最高年額三十圓、最低二圓を以て使用を許可してゐる。而して現在使用許可を與へてゐるものは四千八百九十六件で其延面積實に一萬八千九百餘坪及び一ヶ年之が使用料は十一萬九千七百餘圓に達してゐる。

下 水 溝 上 管 理

行政區	昭和十一年度中許可			昭和十一年度未現在			備考
	許可件數	面積	使用料	許可件數	面積	使用料	
東區	二三件	七四・二七坪	七、五八・四三円	一、一五三件	二、七八・四二坪	二九、八五・二六円	
西區	一五九	四七・六	四、九四三・二三	九三三	一、九六三・四一六	二四、三九五・七八	
南區	二天	四三・三元	五、一四三・三三	八三九	二、〇〇三・五五	一九、五三四・七五	
北區	四	二六・四	八、九四・〇三	二七九	六、四三・元	五、八〇四・〇三	
港區	一	一	一	一〇	一七五・二	七、九七・五四	

大正區	七	二一八四	六五・五五	一六	三五八一	二二六・二二
天王寺區	八六	二六四・六六	一、六〇三・三〇	二六	五七五・九一	三、六五二・三五
浪速區	六	一五二・三七	九六・六〇	一四	五二四・九三	三、〇六五・六七
東淀川區	八九	一、九五・三一	四、一七六・六九	三〇	二、七九・三〇	七、七〇四・三三
西淀川區	四	三六・三三	九〇三・四三	一五	九四三・五七	三、一三三・九五
此花區	四	一六三・六六	六九五・六九	一六	七六二・七五	三、七〇二・二四
東成區	六	一五三・三〇	四一八・七三	二二	四一五・五五	一、三四五・八〇
西成區	九	三三・四五	九〇二・八四	二二	九三三・三一	三、六〇六・五二
旭區	二〇	二四・九	九八三	八二	二六・七九	七六四・八二
住吉區	三	七三・三	六七・〇	九	二七三・九〇	八四〇・三四
其他	元	二五・五〇	五七・二五	七	四三・〇〇	一、二八四・五五
電柱	元			七	三、四三七・九六七	一〇、〇〇八・〇三
水利組合	一、七	五、三六・七	二八、六三・三	四、八六	一八、九六・六三	二九、七三・八五
計						

備考 右表の外用水使用料は、三、三六、〇〇（二、八〇、五五分）を計上してゐる。

(3) 受託工事

從來私設下水管の本管接続に關しては各施設者に於て適當に施行すべく許可して來たが、降雨時に於ける浸水の浸害は是等私設下水管の本管接続不完全に起因する場が多いので、下水道管理の立場から昭和九年五月以來認定道路敷に屬する下水管の接続は本市に於て受託施行することに改めた結果、管理上好成績を示してゐる、受託件数は昭和

九年度中には僅かに六十八件に過ぎなかつたが本年度に於ては二百五十件を算するに至り益々増加の趨勢を示し、改良下水の進捗と相俟つて排水施設の萬全を期待し得るに至つた。今年度中受託の状態を全市行政區別に見ると次の通りで其の總工費は七萬千二百七圓餘である。

下水道受託工事調

(本年度中)

行政区	種別	件数	下水道延長	工事費
東區	區	三	六九・二〇*	七、六五六・〇〇 ^四
南區	區	三	八三・六〇	九、八七四・〇〇
西南區	區	六	二九三・八〇	二、一七五・二〇
港區	區	八	一、三六三・四〇	九、五六六・四〇
大正區	區	八	八三・一〇	六、八三三・五〇
天王寺區	區	一四	一八二・〇	一、〇五五・六〇
浪速區	區	二七	六九二・〇	九、二五八・一〇
北區	區	二九	三八五・九〇	三、七九四・〇〇
東區	區	二二	六七・三〇	五、八・四〇
此花區	區	二二	一、二七一・二〇	三、三〇三・一〇
西區	區	一五	四四六・六〇	三、九六二・一〇
東區	區	一〇	五三・四〇	三、七四・一〇
旭區	區	五	一〇三・九〇	一、〇三九・九〇
西區	區	一六	三七五・四〇	一〇、四一七・七〇
住吉區	區	七	七三六・六〇	七、五三九・五〇
計	區	二五〇	一〇、一六二・七	四、一〇九・二〇

三 事 業

本市に於て目下着手せる下水道事業は、都市計畫第三期下水道事業、都市計畫（第四期）下水處理事業及失業救濟事業の三者である。之等の事業概要及び本年度に於ける施行狀況は次の通りである。

(1) 都市計畫第三期下水道事業

都市計畫第二期下水道事業完成を以て市の中央部即ち舊市域とも稱すべき部分の下水道改良事業は略々竣功を告げたが、舊市域殘部の内發展の顯著な八幡屋市岡方面並に大正十四年四月の市域擴張に依り新に本市に編入せられた地域中人家稠密して商工業の發展著しき大仁海老江、長柄中津、天王寺中道、今宮、玉出及平野の七方面は特に排水施設の急を要するものがあるので、昭和三年三月二十八日内閣の認可を得て、都市計畫第三期下水道事業として、昭和三年度から十二年度に至る十箇年繼續で施行することとし、昭和三年九月五日起債の許可を得て同月十日から着手し引續き施行中である。然るに其の後計畫排水區域内に於ける土地區劃の變更及び道路の新設或は運河の一部埋立を始めとし各排水區域内の發展特に著しいものがあるのに鑑み當初計畫に修正を加へ幹枝線並に抽水所工事の一部を變更することとした。其の計畫概要と昭和十一年度末に於ける施行概要を示すと次の通りである。

排水區域	計 畫 概 要		施 行 概 要	
	下水管延長	抽水所	下水管築造延長	抽水所工事
八幡屋市岡方面	八三、六五 ^米	既設市岡抽水所擴張	三、三七 ^米	全 部 完 成
大仁海老江方面	四、八五	海老江抽水所新設	三、〇六 ^米	電氣設備一部、水位計事務室従業員宿舍植樹ヲ除ク外全部完成
長柄中津方面	四、八六	既設北野抽水所擴張	三、四九 ^米	植樹柵垣門ヲ除ク外全部完成
天王寺中道方面	八五、〇三	中濱抽水所新設	六、〇三 ^米	沈砂池、電氣設備、柵垣門事務室従業員宿舍ヲ除ク外全部完成
今宮方面	九三、一〇	津守抽水所新設	六、二五 ^米	沈砂池、電氣設備一部、柵垣門ヲ除ク外全部完成
玉出方面	五、三六	粉濱抽水所新設	四、一五 ^米	沈砂地、植樹ヲ除ク外全部完成
平野方面	一三、三九	附近ノ河川ニ放流ニ付抽水所ヲ要セス	一三、三六 ^米	
計	四三、九四		三三、七三 ^米	

(2) 都市計畫（第四期）下水處理事業

大都市の保健衛生施設として下水の處理は最も重要な問題であつて、近年人口の激増と自家用水槽便所の増加とは益々市内河川を汚染し悪臭を發散して市民の保健衛生並に都市美觀の見地から黙過することの出来ない状態を示してゐる。其の上一般家庭の汲取式便所は病毒傳播の源泉となり市民の保健を脅かしつゝあるばかりでなく、此の屎尿汲

取の不手廻の爲め常に其の悪臭に悩まされ、且不廉なる汲取料の負擔を餘儀なくせられ家庭經濟上からも相當考慮すべき問題となつてゐるが、此の難問題の根本的解決には下水處理設備の完成を俟つより他に方法はないのである。

下水處理は雨水、家事下水、浴湯汚水、工場廢水及尿尿を全部含めた汚水を最も科學的に且經濟的に處分するものであつて、その方法は其の儘河川へ放流する天然的稀釋方法と、沈澱法、濾過法、灌漑法、殺菌法、促腐法、促進汚泥法等の人工的方法があるが、何れも一長一短を免れない。最近最も進歩してゐる方法は英米諸國に於て顯著な發達を遂げつゝある促進汚泥法であつて、それは面積の僅少、清淨度の高率と併せて悪臭を發散せない諸點から見ても優越な方法と認められ、既に本市の實驗に依るも好成績を示してゐる。

本市の下水處理計畫は全市域を東部、中部、南部、北部、淀川北部の五處理區に分ち夫々處理場を配し下水の處理を行つた後河海に排出するのであつて、先づ北部及中部處理區の内最も急施を要する市の中樞區域に對して處理事業を實施することとし、昭和六年一月十三日に内閣の認可を、十一月九日に起債許可を得て同年十二月十五日から工事を始め鋭意其の完成を急いで居る。然し乍ら當初の事業年度割に對して工事の着手が一箇年餘遅延したのと實施の結果、既定果地下埋設物の錯綜があり、更に昭和九年九月二十一日の風水害に依り工事の進捗を著しく阻害せられた結果、既定計畫の一部を變更し、水害防止對策として處理場周圍防水壁の築造及自家用原動設備を加へ、工費を壹千八百萬圓とし事業年度を一ヶ年半延長して其の完成期を昭和十二年九月に変更した。

本事業の概要を示すと次の通りである。

事業概要

中部處理區の内

- 一、區 域 大手前上町高臺以西、堂島川以南、木津川以東、關西本線以北の區域
- 一、面 積 約一千四百三「ヘクタール」
- 一、處 理 人 口 七十三萬四千人
- 一、處 理 場 西成區津守町木津川左岸約五萬八千七百平方
東横堀津守、船場島ノ内、土佐堀櫻川、難波、西濱、今宮、末吉橋通、長堀、道
頓堀、櫻川
- 一、幹 線

北部處理區の内

- 一、區 域 舊淀川堂島川安治川以北、中津川六軒家川以東、新淀川以南（大仁海老江方面を除く）の區域
- 一、面 積 千六「ヘクタール」
- 一、處 理 人 口 四十五萬一千人
- 一、處 理 場 西淀川區海老江町新淀川左岸約三萬六千平方
堂島海老江、北野、福島、西野田
- 一、幹 線

次に本年度末現在に於ける本事業施行の概要を述べると次の通りである。

一、中部處理區

(イ) 處理場工事

曝氣槽、沈澄槽、汚泥槽、流出渠、返送汚泥唧筒、過剩汚泥唧筒、壓氣機、機關室用起重機、重油機關室、電氣設備、量水裝置、量氣裝置、水管屬具類、配電設備、給水設備ヲ除キ全部完成

(ロ) 下水管築造工事

東横堀津守幹枝線 一九、〇七四・〇三^米
 船場島ノ内幹枝線 一四、一九二・五一
 土佐堀櫻川幹枝線 三二、六四〇・七九

二、北部處理區

(イ) 處理場工事

曝氣槽、沈澄槽、汚泥槽、流出渠、汚泥唧筒室、返送汚泥唧筒、過剩汚泥唧筒、壓氣機、機關室用起重機、重油機關室、配電設備、電氣設備、量水裝置、量氣裝置、水管屬具類、給水設備ヲ除キ全部完成

(ロ) 下水管築造工事

堂島海老江幹枝線 二〇、九二九・〇五^米
 北野幹枝線 二五・〇二一

(3) 失業救濟事業

前述下水道改良未着手の地域は在來下水道の排水不十分なため降雨の際には附近人家に浸水するばかりでなく、路上に氾濫して衛生交通上等閑に附し得ないので、此方面に對する下水道事業の實施に至る迄の應急措置として下水管渠の築造、水路の浚渫並に護岸修築等を失業救濟事業として逐次部分的に施行した。昭和十一年度末迄に施行した此種の事業の概要を示すと次の通りである。

事業種別	事業費決算額	工事着手年月	工事竣年月	下水管渠築造延長	抽水所新設	水路開鑿
第一回失業救濟事業	九三、九三二・九 ^円	大 一四、三	大 一五、九	五、八五 ^米		
第二回失業救濟事業	三三、五六・九〇	大 一五、三	昭 二、三	六、二九		
第三回失業救濟事業	二四七、〇九四・四	昭 二、三	昭 三、九	六、九六六		
第四回失業救濟事業	一九、六二二・二八	昭 三、三	昭 四、三	七、九六		
第五回失業救濟事業	二二、五〇・二三	昭 四、三	昭 五、三	四、八四八		
第九回失業救濟事業	一七、三七・五三	昭 六、三	昭 七、三	七、九〇三	一ヶ所	一、〇五三 ^米
第十一回失業救濟事業	一五四、五三・三五	昭 七、三	昭 七、〇	六、八九三		
第十三回失業救濟事業	九〇七、九六・一七	昭 七、二	昭 八、七	三、八一八		一九五
融和應急事業	九、一四三・三〇	昭 七、三	昭 八、三	七、九五		
第十五回失業救濟事業	七〇五、二五五・四八	昭 八、七	昭 九、一〇	一九、二一〇		三四三
融和應急事業	一〇、一〇二・二二	昭 八、二	昭 九、二	六、七九		
第十七回失業救濟事業	二五、九七三・六七	昭 九、六	昭 一〇、三	一〇、七六六		
融和應急事業	四、八〇・三三	昭 一〇、二	昭 一〇、三	三、八九		
第十九回失業救濟事業	三三、八〇・七三	昭 一〇、〇	目下施行中	九、六三五		
融和應急事業	三、一〇四・四	昭 一〇、三	昭 一一、三	二、三六		
第二十回失業救濟事業	一六、二四九・六	昭 一一、〇	昭 一二、九	七、七三三	一ヶ所	一、五九〇 ^米
計	四、三三八、九三三・九			一一七、七〇 ^米	一ヶ所	一、五九〇 ^米

財

務

一 決 算

昭和十一年度水道費歳入

科 目	豫 算 額	收 入 済 額	超 不 過 額 (細字) (太字)	備 考
使 用 料	八、三三九、五九九・〇〇	八、四四三、三九六・一一	一〇四、八五七・〇二	
手 数 料	一七九、四二二・二四	六、三三七・三〇	一七三、〇八四・九四	
受 益 者 負 擔 金	五、四〇〇・〇〇	三三、五〇一・三六	二八、一〇一・三六	
市 外 給 水 料	二、二六、〇〇四・〇〇	一三三、一三三・二〇	二、一三二、八七〇・八〇	
受 託 事 業 費 收 入	一〇七、三三三・八〇	一、一九四、三九九・二四	八六、〇六五・四四	
財 産 賣 却 代	一、八八三・〇〇	二七四、〇八四・六七	二七二、二〇一・六七	
國 庫 補 助 金	一、〇〇〇・〇〇	一、〇〇〇・〇〇	〇	
組 入 金	一三、四六二、〇五五・〇〇	八、九七四、六四八・四二	四、四八七、四〇六・五八	
雜 收 入	二一、六七三・六六	一九二、八〇一・六二	一七〇、一二七・九六	
繰 越 金	三五〇、三八一・〇〇	三三六、六五〇・二三	一三、七三〇・七七	
歳 入 合 計	二六、〇一九、七六七・〇〇	一九、七六五、八五一・〇三	六、三三三、九二五・九七	
繰 越 金	三五八、二八一・七三		九、七七二、二七・六九	

昭和十一年度水道費歲出 經常部

科目	豫算額	支出額	超剩過餘額 (太字)	備考
上水道費	二,四〇〇,〇〇〇.〇〇	二,二八三,三三三.六五	一五六,六六六.三五	
下水道費	四八四,〇〇〇.〇〇	四〇〇,四八二.八三	八三,五一七.一七	
受託事業及水栓小修繕費	一,三三三,〇〇〇.〇〇	一,三三五,六八七.二五	二七,三二八.五	
廳舎費	二九,八〇〇.〇〇	二九,三三二.六	四六八.四	
雜支金	一四一,六六六.〇〇	一九一,三三七.九	四九,二八八.一	
組替費	五,〇五五,八六四.〇〇	四,七七八,九九四.六六	二七五,八六九.三四	
豫備費	七〇,〇〇〇.〇〇	〇	七〇,〇〇〇.〇〇	
經常部計	九,四八二,三〇〇.〇〇	八,九七六,一〇六.七三	五〇六,一九三.二七	

昭和十一年度水道費歲出 臨時部

科目	豫算額	支出額	超剩過餘額 (太字)	備考
上水道設備費	五七〇,〇〇〇.〇〇	五〇六,七四八.五四	六三,二五一.四五	
下水道復興費	一五三,六〇〇.〇〇	六五,四三三.九四	八八,一六六.〇六	
廳舎費	一五九,〇〇〇.〇〇	一五三,〇九三.二七	五,九〇六.七三	
調査費	六,〇〇〇.〇〇	三,四六四.五四	二,五三五.四五	

昭和十一年度第五回水道擴張費歲入財源

科目	豫算額	收入済額	超不足額 (太字)	備考
第五回水道擴張費	四,三五〇,〇〇〇.〇〇	四,八三〇,七九七.二八	一,二八七,六五五.四四	
都市計畫第三期下水道事業費	一,七〇〇,〇〇〇.〇〇	一,八〇七,二八九.一〇	一,一〇七,二八九.一〇	
都市計畫下期處理事業費	一,六四〇,九三三.五	二,三三三,四五七.三三	一,三〇〇,〇九六.七	
都市計畫第五期下水道事業費	五,七〇〇,〇〇〇.〇〇	〇	五,七〇〇,〇〇〇.〇〇	
水害防止溝渠修築費	三三四,〇〇〇.〇〇	一八一,五四五.五四	四二,八五四.四六	
臨時部計	一六,五三七,四七〇.〇〇	九,九〇〇,八三九.五四	一〇,〇〇〇,四二二.三三	
歲出合計	三,三三三,三三三.三三	一八,八八七,九六六.二七	一〇,五五四,三三三.五〇	

科目	豫算額	收入済額	超不足額 (太字)	備考
使用材料	七三,四六〇.〇〇	〇	七三,四六〇.〇〇	
組入金	四,三三三,五〇〇.〇〇	四,八三〇,七九七.二八	一,三三三,四九七.二八	
歲入合計	一,八八七,七六六.〇〇	四,八三〇,七九七.二八	一,三三三,四九七.二八	

昭和十一年度都市計畫第三期下水道事業費歲入財源

科目	豫算額	收入済額	超過不足額 (細字) (太字)	備考
使 用 材 料	九,000.00 一七,四三二.四〇	〇	二七,四三二.四〇	
受 益 者 負 擔 金	一〇,七三三.六〇	三,四一〇.三三	一〇,三二三.二七	
財 產 賣 却 代 金	一,〇〇〇.〇〇	一三,四三三.六六	一二,四三三.六六	
國 庫 補 助 金	一,〇〇〇.〇〇	一,〇〇〇.〇〇	〇	
組 入 金	一六,四八〇.〇〇 三〇八,四五〇.〇〇	一,七五三,〇四〇.〇六	一〇,四四八,〇九四	
雜 收 入	二〇〇.〇〇	五,七九七.七三	五,五九七.七三	
歲 入 合 計	一七,五〇〇.〇〇 一六九,五〇二.九四	一八〇,七二九.一〇	一,六〇二,二三.八四	
	總額收入總額			

昭和十一年度都市計畫下水處理事業費歲入財源

科目	豫算額	收入済額	超過不足額 (細字) (太字)	備考
受 益 者 負 擔 金	一八八,六七〇.〇〇	一九七,三九九.七三	八,七二九.七三	
財 產 賣 却 代 金	四,一〇〇.〇〇	一五,二二二.四五	一一,一〇二.四五	
組 入 金	三,三六六,〇一一.〇〇	二,一二二,三七三.一三	一,二四三,六七八.八七	
雜 收 入	三,〇三五.〇〇	七,四七二.二〇	三,六三七.二〇	
歲 入 合 計	三,五九一,一三七.〇〇	二,三三三,四五七.五三	一,二五七,〇一九.四七	

昭和十一年度大阪市費歲入

科目	豫算額	收入済額	超過不足額 (細字) (太字)	備考
普 通 財 產 收 入	〇	一六,九九〇	一六,九九〇	
手 數 料	〇	七,四〇〇	七,四〇〇	
物 品 賣 却 代 料	〇	三,九四六.三三	三,九四六.三三	
雜 收 入	〇	一,九一六.〇一	一,九一六.〇一	
歲 入 合 計	〇	五,八八六.七三	五,八八六.七三	

昭和十一年度大阪市費歲出

科目	豫算額	支出額	超過不足額 (細字) (太字)	備考
第 十 九 回 失 業 應 急 事 業 費	五,〇〇〇.〇〇	四九,九五九.三九	六〇,四四一.六一	
第 二 十 回 失 業 應 急 事 業 費	二二〇,〇〇〇.〇〇	一六,一四九.六六	四三,八五〇.三四	
歲 出 合 計	二六六,〇〇〇.〇〇	二六六,一〇八.〇五	四九,八九一.九五	

二 建設費

既往上下水道事業建設費並に財源及び目下施工中の事業（第五回擴張事業、都市計畫第三期下水道事業及都市計畫下水道處理事業）の本年度迄の支出額並に財源は次表の通りである。

上水道

種別	事業費	財源				源		備考
		市税	國庫補助金	公債	水道使用料	上水道事業 剩餘蓄積金	雑収入	
創設	二、三九、九四五 円	100,000 円	一五〇,〇〇〇 円	一、九七〇,〇〇〇 円			一七、九四五 円	
第一回擴張	八八、九三二		共、〇〇〇	八〇五、九三二				
第二回擴張	一〇、四六七、五〇〇		二四〇,〇〇〇	10,126,230			101,280	量水器取付 工事を含む
柴島水源池 補充設備	三九、三九八						一七、三五九	
第三回擴張	一〇、四〇三、九六六			一〇、二八六、六〇七			七四、三九九	
第四回擴張	七、七二一、六八一			五、一四七、八五五				
配水管増設	一、二九八、一〇六			一、二九八、一〇六				
高地區配水 設備改善	七、七、六四			九四九、六六七				
配水管増設	九九九、七三			九九九、七三				
第五回擴張	一九、五〇〇,〇〇〇			一八、五七九、八九				

下水道

種別	事業費	財源				源		備考
		市税	國庫補助金	公債	基本財産 繰入金	水道 蓄積金	水道 使用料	
中央部 下水道改良	一、三三、四二一 円	二六、四〇〇 円	四四、〇〇〇 円	四八三、八八二 円	三〇,〇〇〇 円		一八〇,九九 円	
第一回 下水道改良	七、九五、八九七		二五三、二四〇	四、九九七、一九〇		九〇,七二二 円		
都市計畫 第一期下水道	四、〇七、七六〇			三、四〇四、二七九		三〇三、七五五 円		五七五、八三
都市計畫 第二期下水道	四、〇八八、九四		一、〇〇〇	二、七四三、四七四		四五〇,〇〇〇 円		六三三、六三
都市計畫 第三期下水道	一七、五〇〇,〇〇〇		一八、〇〇〇,〇〇〇	一、三五五、五〇〇		七九二,〇〇〇 円		五、三三〇,〇〇〇
都市計畫 下水道處理事業	二二、〇〇〇,〇〇〇		一、〇〇〇	一七、三三三、九九六				四、三九九、一四三

財源		備考	
財産賣却代	電氣事業 利益金	家屋税	雑収入
八、三〇二	三〇1,133 円	一四、四七〇	一七、一三〇
二二、五五五			一八四九、八三八
一一、八〇〇			一四、八八八
五、九五五			二〇,〇八六
			二、七〇〇
			一九、八八六

雑収入は普通經濟剩餘金を含む

(備考) 第一回下水道改良事業費は築港埋立下水改良災害地區下水改良費を含む

第五回擴張事業

自昭和十一年度事業費支出額 一三、九二二、〇九六・〇六
 財源 債 一二、九九五、八〇四・五〇
 給水料 九一六、二九一・五六

都市計畫第三期下水道事業

自昭和十一年度事業費支出額 一四、二八二、三八七・〇五

財源 債 九、五六九、八三六・七一
 給水料組入 四一四、五七八・八六
 受益者負擔金 四、二〇八、七七七・三五
 國庫補助金 七、〇〇〇・〇〇
 財產賣却代 五六、一一八・〇九
 雜收入 二六、〇七六・〇四

都市計畫下水道處理事業

自昭和十一年度事業費支出額 一六、二五九、九六九・九二

財源 債 一一、〇七二、〇九二・五六
 受益者負擔金 四、一〇九、一九八・五一
 財產賣却代 六二、〇六六・三九
 雜收入 一六、六一二・四六

三公債

本年度末現在に於ける公債未償還額は五千五百五十一萬五千四百七十三圓であつて之を大別すれば上水道關係のもの二千四百三十一萬七千九百七十一圓、下水道關係のもの二千六百五萬九千七百七十圓、其他關係のもの五百十三萬七千七百三十二圓であつてその明細は左の通りである。

水道公債明細

(本年度末現在)

種別	起債額	未償還額
上水道關係	二六、六四八、八五六	二四、三七九七一
下水道關係	二、四五〇、五九七	二六、〇五九、七七〇
其他關係	五、四三〇、三三八	五、一三七、七三三
計	三四、五三〇、八五〇	五五、五五七、二七四

上水道關係

起債目的	公債名	起債額	未償還額	利率	償還期限	償還財源	備考
第二回水道擴張事業費及量水器取付費	電氣軌道及水道事業債	二,050,000	一,487,000	五分	自大至二十年間	水道使用料 市產收入	
第五回水道擴張事業費	水道公債	二,800,000	二,800,000	四分五厘	自昭三至十五年間	水道使用料	
同右	水道公債	三,160,000	三,160,000	四分二厘	自昭三至十七年間	"	
第七回水道公債借替資金(第三、四回水道擴張費及配水管敷設費)	第十回水道公債	九,000,000	七八四,000	四分	自昭一、八、三	水道使用料	
第五回水道擴張事業費	第十一回水道公債	三,五八四,000	三,五八四,000	四分一厘	自昭一、三、三	水道使用料	
第四回水道公債及第二回整理公債中水道事業費充當分借替資金(第四回水道擴張費及舊町村水道事業費)	い號公債	三,160,000	二,七二,100	四分二厘五毛	自昭一、二、三	水道使用料	
舊町村引繼水道事業債ノ一部借替資金(舊町村水道事業費)	ろ號公債	四九,500	四九,500	四分	自昭一、二、三	"	
第五回水道公債借替資金(配水管敷設費)	に號公債	六三,700	六三,700	四分	自昭三、三	"	

第六回水道公債借替資金(第四回水道擴張費)	ほ號公債	八四,000	六八,700	四分	自昭一、七、三	"	
水道施設災害復舊費	ち號公債	100,000	100,000	四分二厘	自昭一、五、三	"	
第四回水道擴張事業費	第一回地方貸付資金	二五,000	二七,033	四分二厘	自昭一、七、三	"	
配水管敷設費	配水管敷設費	九〇,000	七六,600	四分一厘五毛	自昭一、七、九	"	每年借繼
舊町村引繼水道事業債	舊町村債	三三,297	七五,948	四分二厘	自大至十九年間	"	
第二回配水管敷設費	第二十九回大藏省預金部借入金	一八,800	一五,400	三分六厘	自昭一、七、三	"	
同右	第四十回大藏省預金部借入金	五,800	四,100	三分六厘	自昭一、七、九	"	
第五回水道擴張事業費	第五回大藏省預金部借入金	一七,000	一七,000	三分二厘	自昭一、三、八	"	
計		三、二五、五九七	二、四、三、七九七				

下水道關係

起債目的	公債名	起債額	未償還額	利率	償還期限	償還財源	備考
都市計畫下水道處理事業費	第八回下水道短期公債	一五、〇〇〇 円	一五、〇〇〇 円	四分三厘	自昭二〇三〇年三月至昭二〇三〇年三月	下水道使用料募債金	
都市計畫下水道處理事業費並同事業費充當シタル公債ノ利子支拂資金	第十一回下水道公債	三、五〇三、〇〇〇	三、四五六、〇〇〇	四分二厘	自昭二〇三〇年三月至昭二〇三〇年三月	下水道使用料募債金	
都市計畫第三期下水道事業費	第十一回下水道公債	一、六五五、九〇〇	一、六五五、九〇〇	四分五厘	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	家屋稅國庫補助金水道	
同 右	第十三回下水道公債	二、六〇一、〇〇〇	二、六〇一、〇〇〇	四分三厘	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	國庫補助金	公債二口
都市計畫下水道處理事業費	第十四回下水道公債	一、八六六、〇〇〇	一、八六六、〇〇〇	四分一厘	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	下水道使用料募債金	
第一回下水道公債借替資金(下水道改良費)	い號公債	八七、二〇〇	七五、一〇〇	四分三厘五毛	自昭一〇二〇年七月至昭一〇二〇年七月	水道使用料	
第五回下水道公債借替資金(下水道改良費)	ろ號公債	五、二八、六〇〇	五、二八、六〇〇	四分	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	家屋稅國庫補助金水道	
第九、十回簡易生命保險積立金借入金及第十回下水道公債借替資金	に號公債	一、八九、九五六	一、八九、九五六	四分	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	家屋稅國庫補助金水道	
並ニ「下水道改良費」第三期下水道事業費							

都市計畫下水道處理事業費	加號公債	一、三六、〇〇〇	一、三六、〇〇〇	四分	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	下水道使用料募債金	
都市計畫第三期下水道事業費	第六回下水道短期借入金	六四、一〇〇	六四、一〇〇	四分一毛五厘	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	家屋稅國庫補助金水道	每年借繼
第三回下水道改良事業費	第二回地方貸付金借入金	一八、五〇〇	九四、八四	四分二厘	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	水道使用料	
都市計畫第三期下水道事業費	第二十四回大藏省預金部借入金	四七四、三〇〇	三六〇、〇〇〇	三分八厘	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	家屋稅國庫補助金水道	
同 右	第三十二回大藏省預金部借入金	六六、四〇〇	六六、八〇〇	三分八厘	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	家屋稅國庫補助金水道	
都市計畫下水道處理事業費	第三十七回大藏省預金部借入金	一、九〇、四〇〇	一、八四、八〇〇	三分六厘	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	下水道使用料募債金	
都市計畫第三期下水道事業費	第四十八回大藏省預金部借入金	五九、五〇〇	五二、二〇〇	三分八厘	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	家屋稅國庫補助金水道	
都市計畫下水道處理事業費	第五十回大藏省預金部借入金	七、九〇〇	七、四〇〇	三分二厘	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	下水道使用料募債金	
同 右	第五十一回大藏省預金部借入金	九七、〇〇〇	九二、九〇〇	三分二厘	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	下水道使用料募債金	
同 右	第六十九回大藏省預金部借入金	七九、九〇〇	六四、八〇〇	三分二厘	自昭一〇三〇年三月至昭一〇三〇年三月	下水道使用料募債金	

事業ノ種類	施行期間	總事業費	排水區又ハ 處理區別	各區事業費	負擔金調定額	負擔金徵收額
都市計畫第三期 下水道事業	自昭和十二年 至昭和十四年度	一七,五〇〇,〇〇〇 ^円	八幡屋、市岡 大仁海老江 長柄中津 天王寺中道 今宮 玉出 平野	二,八二六,五五七 ^円 二,四四九,五三五 二,〇二六,六四八 四,二二七,五五四 三,三三九,三九〇 二,三〇四,一三〇 一,四四四,三九六	七三二,四二七 ^円 六二六,七九七 五四七,〇〇三 九六一,七九六 八三一,五三二 五七〇,五〇八 六二,七六三	七三〇,六七〇 ^円 六三三,七〇三 五八,二三二 九一九,二〇六 八〇二,八七五 五四二,八二六 六二,二六七
合計	自昭和六年度 至昭和十四年度	一七,五〇〇,〇〇〇 二,六〇〇,〇〇〇 二〇,一〇〇,〇〇〇	中部處理區 放流區域 " 抽水區域 北部處理區 放流區域 " 抽水區域	一七,五〇〇,〇〇〇 四,七三三,五八三 七,〇一九,五九九 八三九,一八六 四,三四七,六三三 一七,〇〇〇,〇〇〇 一,〇〇〇,〇〇〇 三,〇〇〇,〇〇〇	四,三三〇,八二五 二,九八一,五三七 一,三〇六,四四七 四,二六七,九七四	四,〇〇八,七八 二,九六六,五四三 一,二〇二,六五七 四,一〇九,一九九

備考 一、太字金額は負擔金賦課後事業費を追加せるものなり
二、負擔金調定額及徵收額中には分納利子を含む

六 財 産

一、土 地

上 水 道 之 部

(本年度末現在)

種 目	用 途	坪 數	見 積 價 格	所 在 地
一、水道用地	柴島淨水所用 配水鐵管用地	一六,四三三・〇四 ^坪 九,七四〇・〇九	五,〇九二,三三六・〇八 ^円 九,三五二,五六八・七	東淀川區濱町外九ヶ町 北區扇町外四十七ヶ町
二、事業所用地	元給水課用地 東出張所用地 港天王寺同 天王寺同 平野同 東成同 西成同 田邊同 浪速同	七,〇八八・〇〇 二,二三三・五五 二,九一九・六六 一,八七九・九八 一,五七九・四四 二,〇〇三・三三 一,六〇五・五〇 二,八九九・六六 五,三九九・五九 二,〇五九・四〇	八,九一八,五八八・〇〇 三,五五七・七〇 三,五三三・五三 三,五七七・六六 二,六四九・三〇 四,〇〇六・四〇 一,九三六・〇〇 三,二二六・三〇 三,一五五・四〇 三,四九八・〇〇	北區中野町一丁目 東區龍造寺町 港區桂町二丁目 天王寺區眞法院町 住吉區平野西脇町 東成區南中本町一丁目 西區靱南通三丁目 住吉區山坂町二丁目 浪速區難波新川三丁目

種目	用途	坪數	見積價格	所在地
三、雜種用地	倉庫用地	三七二〇〇	五、四四〇・〇〇	東淀川區豊崎西通五丁目
	材料運搬索道用地	四九〇〇〇	四、九〇〇・〇〇	東淀川區本庄中通五丁目
	材料置場	二、九〇・七六	三三、九七・〇〇	旭區友淵町
	元櫻宮水源池用地	一五、三〇六・六六	一、七三、五九・八二	北區中野町一丁目外二ヶ町
	元南出張所用地	五、五七三・五〇	六五、一七五・四八	浪速區霞町二丁目
	元西出張所用地	一八六・九三	五〇、四〇・五〇	港區大正通一丁目
	中央職業紹介所用地	七四〇・〇〇	九九、〇〇・〇〇	西區阿波堀通一丁目
	產院用地	一、四一〇・〇〇	三三、六五・〇〇	西區阿波堀通一丁目
	築港埋立地用地	三〇一・〇〇	五五、三〇・〇〇	西區阿波堀通一丁目
	市營住宅用地	四、六七一・〇三	四九、三六八・八四	港區七條通一丁目外一ヶ町
		三、六四四・五三	三九、四五二・〇〇	北區中野町一丁目

下水道之部

種目	用途	坪數	見積價格	所在地
都市計畫 第三期下水道事業 抽水所用地	中濱抽水所用地	三、六五八・八八	七、二六、二五・八九	東成區中濱町
	粉濱同	二、八六四・七六	一〇七、四九・三三	西成區粉濱西ノ町
	津守同	一、三五五・五四	五九、五三・二六	西成區津守町
		四、三五・六六	二、九九、五〇・一七	西成區津守町

種目	用途	坪數	見積價格	所在地
幹線用地	海老江同	三、五五五・九三	二、五五、三六・二四	西淀川區海老江新町
	北野同	五、四三・七六	五、四、三六・〇〇	西淀川區大仁東一丁目
	天王寺中道幹線用地	七、八八・九〇	五、九三、三三・七三	東成區南生野町一丁目外十九ヶ町
	長柄中津同	五、二九・七六	三六、六五・二〇	北區佐藤町外八ヶ町
	今宮同	七、五五・九六	八五、三〇・四四	北區佐藤町外八ヶ町
	玉出同	五、三八・七三	二五、一三・二六	西成區梅通九丁目外二ヶ町
	大仁海老江同	四、四四・三八	二〇、八六・三六	西成區玉出本通五丁目外十一ヶ町
	八幡屋市岡同	八七九・九五	七、九七・三三	西淀川區海老江新町外五ヶ町
		九、〇八	七、四三・四〇	港區湊屋濱通二丁目
		一、八、一三、〇〇	一、一五、一七・七七	西成區津守町
都市計畫 下水處理事業 處理場用地	津守處理場用地	一三、四七・一〇	六、七、七〇・四一	西成區津守町
	海老江同	五、八四・九五	四、七、四九・三六	此花區上島町外一ヶ町
	津守幹線用地	一、三〇、五〇・四〇	一、七、八七・三三	西成區津守町外一ヶ町
	堂島海老江同	一、〇〇、四五・五五	二、八、四六・二〇	此花區大開町三丁目外四ヶ町
	土佐堀櫻川同	二、四二・三五	一〇、一、三〇・九六	西區江ノ子島東ノ町
	今宮同	六、五七・七七	五、五、六六・三三	西區江ノ子島東ノ町
		一、一三、四四	二、五、八、九五	西成區津守町
		一、一三、四四	三、九、七〇・〇〇	西成區津守町
		一、一三、四四	三、九、七〇・〇〇	北區中之島四丁目
		一、一三、四四	三、九、七〇・〇〇	北區中之島四丁目



元西成普通水利組合引繼地

種別	用途	坪數	見積價格	所在地
用悪水路	用悪水路	六、四五・一五坪	五九〇、五七二〇円	東淀川區濱町外三十九ヶ町

二、建

上水道之物

(本年度末現在)

事業所名	種別	坪數	見積價格	所在地
元給水課	木造コンクリート葺二階建 廳舎外一棟 葺二階建 木造スレート葺二階建 事務所外七棟 事務所外三棟 他家建 木造スレート葺平家建 事務所外六棟 他家建 木造スレート葺二階建 事務所外一棟 他家建 木造スレート葺平家建 事務所外三棟 木造スレート葺二階建 事務所外二棟 他家建	五七・八七坪 二九・六五 八二・〇八 一〇四・二四 八九・三七 八七・四五 八四・七〇 六五・九五 八二・〇八	四二、〇三・八九円 一六、〇四・七六 五、八四・七四 二、二六・六七 一〇、七五・一四 七、三三・四八 七、四九・六六 一八、五三・四三 五、九四・四二	北區中野町一丁目外一ヶ町 北區野崎町一 此花區春日出町三一九ノ二 東區龍造寺町一〇 西區靱北通三丁目一 港區桂町二丁目三 大正區小林町一六五ノ四 天王寺區眞法院町九一ノ五 西淀川區大和田町三一七ノ一

事業所名	種別	坪數	見積價格	所在地
東淀川出張所	木造瓦葺二階建 事務所外二棟 他家建	八三・八〇	八、七三・七〇	東淀川區柴島町二一〇
東成同	木造瓦葺外四棟 事務所外二棟 他家建	七・六〇	一、五三・四四	東成區南中本町一丁目二三
旭同	木造瓦葺外八棟 事務所外二棟 他家建	五三・四五	五、〇三・四三	旭區内代町六
住吉同	木造瓦葺外九棟 事務所外二棟 他家建	一〇・三五	八、六二・五六	住吉區住吉町一〇七ノ六
西成同	鐵筋コンクリート造二階建 事務所外一棟	三・七一	一〇、〇八・五九	西成區千本通三丁目一五
平野同	木造瓦葺外三棟 事務所外二棟 他家建	六・六二	六、〇四・七七	住吉區平野西脇町一五ノ一六
阿波堀同	木造瓦葺二階建 事務所外二棟 他家建	九・九八	一、四三・六二	西區阿波堀通三丁目三三
放出修繕所	木造瓦葺平家 事務所外二棟 他家建	五・二八	二九〇・四〇	旭區放出町
今里同	木造瓦葺外三棟 事務所外二棟 他家建	二・八六	八六二・五〇	東淀川區元今里北通一丁目三一
元境川同	木造瓦葺外一棟 事務所外二棟 他家建	一六・七四	一、三三・〇五	港區北境川町三丁目二八一
友淵工場及材料置場	木造瓦葺二階建 事務所外三棟 他家建	六四・六六	四、七〇・七八	旭區友淵町三一五
柴島浄水所	木造スレート葺二階建 事務所外七棟 他家建	三、六三・一五	八六〇、三六・五四	東淀川區濱町外五ヶ町
高地區配水唧筒場	鐵筋コンクリート造 階付一階建 ポンプ場	一〇七・七〇	五七、五六・七〇	東區馬場町
城内浄水地	木造瓦葺平家 倉庫外三棟	一一九・九六	一、四九・八四	大阪城内
公舎	木造瓦葺平家 倉庫外二棟	一、五五・七五	一〇二、七四・七六	東淀川區濱町外六ヶ所
第五回擴張事業用	木造鐵板外一棟 繋船場外一家建	四四・七二	二五、六三・二九	北區中野町一丁目外一ヶ町

浪速出張所	木造スレート葺平家建	六八五	二、四九六	浪速區新川三丁目六五五
水道部本廳舎	鐵筋コンクリート造地下建	五九七・二四	九〇七・〇三・〇〇	北區南扇町
計		九、四八二	三、四〇三・〇三	

下水道之部

下水道費所屬

(本年度未現在)

事業所名	種別	坪數	見積價格	所在地
東野田抽水所	鐵筋コンクリート造二階建	一四・五五坪	六七四・六八五	北區東野田町七丁目
恩賞島同	鐵筋コンクリート造二階建	一一八・八九	五九、五六・二〇	此花區春日出町
市岡同	鐵筋コンクリート造二階建	二〇・〇八	八〇、九四・九	港區尻無川北通五丁目
小林同	鐵筋コンクリート造二階建	一三・七五	五、三五・七	大正區小林町
今宮同	鐵筋コンクリート造平家建	八九・四〇	一六、六七・七四	西成區長橋通一丁目
西濱同	鐵筋コンクリート造平家建	八七・一九	一一、四二・三三	浪速區木津北島町四丁目
難波同	鐵筋コンクリート造平家建	三・五六	一三、七五・四四	浪速區難波小田町
櫻川同	鐵筋コンクリート造平家建	九七・六三	一〇、四一・一九	浪速區木津川町一丁目
境川同	鐵筋コンクリート造平家建	八三・三三	一五、七五・三四	港區北境川町二丁目

事業所名	種別	坪數	見積價格	所在地
西野田抽水所	煉瓦造平家建	一一三・二五	三、五七・三三	此花區新家町二丁目
上福島同	煉瓦造平家建	九・三	二、八六・二七	此花區上福島北四丁目
北野同	鐵筋コンクリート造二階建	一七・四三	五九、三〇・八三	西淀川區大仁東一丁目
傳法同	木造平家建	二一・一〇	二、三三・三三	西淀川區傳法北二丁目
計		一、四一・〇八	四、四〇・〇〇	

第三期下水道事業費所屬

事業所名	種別	坪數	見積價格	所在地
下水課出張所	木造平家建	三九・五	六、四〇・三三	北區中野町一丁目
櫻宮同	木造平家建	七四・四二	三、八九・六三	港區東田中町七丁目
夕風橋同	木造平家建	六・八三	四、〇六・〇七	東成區南生野町一丁目
天王寺同	木造平家建	七四・四三	三、八七・二八	西淀川區海老江上四丁目
浦江同	木造平家建	一一三・〇三	四、四四・九	東成區北中濱町三丁目
中濱同	木造平家建	七四・五〇	三、〇四・三三	西成區橋通三丁目
今宮同	木造平家建	五〇・〇〇	一六、八四	西淀川區大仁東一丁目
北野同	倉庫			

事業所名	種別	坪數	見積價格	所在地
恩貴島材料置場	木造平家建鐵板葺	五・〇〇	二五三・八九	此花區恩貴島南町
市岡同	倉庫平家建鐵板葺	三〇・〇〇	一〇一・二七	港區市岡町
津守同	倉庫平家建石綿盤葺	九・二六	三、二七・五九	西成區津守町
粉濱抽水所	鐵筋コンクリート造平家建	二六・八七	二三、二四・八五	西成區粉濱西ノ町
計		一、〇四・一三	五三、九四・九七	

下水處理事業費所屬

事業所名	種別	坪數	見積價格	所在地
下水課 玉江橋出張所	木造平家建石綿盤葺	七九・〇〇	三、一〇三・〇〇	北區玉江町一丁目
中之島同	倉庫平家建石綿盤葺	三三・一五	一、八九・〇〇	北區玉江町一丁目外一ヶ町
津守同	木造平家建石綿盤葺	二七・〇四	九、六七・一八	西成區津守町
海老江同	木造平家建石綿盤葺	三一・四〇	九、八七・一九	此花區上島町外一ヶ町
大正橋同	木造平家建石綿盤葺	一八・八三	五、二五・三五	大正區大正橋通一丁目
本庄同	木造平家建石綿盤葺	八四・七〇	三、九〇・六五	北區浮田町
津守處理場	鐵筋コンクリート造二階建	三八・〇〇	三、四七・二〇	西成區津守町

三 柴島淨水所諸設備

津守抽水所	木造平家建スレート葺	五・〇七	二、六〇・三三	西成區津守町
海老江同	倉庫平家建スレート葺	五・三五	一、七五・〇〇	此花區上島町
計		一、〇四・四二	四、三五・三三	

種別	内譯	昭和十一年度末現在	見積價格	所在地
取水設備	取水水塔	三基	七、七九・三三	東淀川區濱町外五ヶ町
	除砂池	四池	一一、七〇・三三	
	取水水鐵管	四、四九・四九	六、六三・四五	
	取水ヒューム管	四、七二・八八	一一、九四・三四	
	取水鐵筋混凝土管	四、五七・二六	一五、九五・八六	
	取水水連絡管	九・三三	八、八六・九七	
	急速濾過取水鐵管	一、二四・二三	一三、三〇・三九	
	真空唧筒用取水管	一、六二・元	一八、二〇・八五	
	取水唧筒及電動機(地形共)	一三臺	一八七、〇三・五六	
	取水唧筒電氣設備	一式	二四、七三・三六	
	取水唧筒吸水溝	二ヶ所	四六、八九・一五	

緩速水濾過設備(一)

取水唧筒吸水及排水管	一八四・八二*	一七、七三、四一	東淀川區濱町外五ヶ町
取水唧筒排水土管	一四九・〇九	一、〇七四・三二	"
取水唧筒送水管	五七・二七	二六、〇六九・七四	"
取水唧筒起重機	二基	二、八四〇・五三	"
取水唧筒水位計	一箇	三四九・六七	"
取水唧筒量水裝置	一式	三、七四九・六八	"
取水唧筒場電燈設備	一式	一、六二九・八三	"
真空唧筒(附屬具共)	二臺	六、一八六・一五	"
藥物沈澱裝置	一式	B·OKI·NIK·PI	"
硫酸礬土溶解裝置	三ヶ所	一、四八三・八五	"
同溶解電氣設備	一式	二、五九九・〇八	"
同給水管	二〇六・五四*	九八九・四三	"
同沈澱池	一〇池	八六九・五四	"
同鐵筋混凝土管	三、〇〇一・九九*	九三五・三八・四五	"
同鐵筋混凝土管	五五・七三	三九、二七三・四	"
同排水管	九七九・一〇	一三、八五三・三	"
同沈澱池導水溝連絡管	三〇・三	九、二八四・八三	"
同濾過池	二四池	一〇、七〇四・三六	"
		一、八九五・八七・〇五	"

急速水濾過設備(二)

同鐵管	七三三・二九*	七九九・二八・二七	"
同鐵筋混凝土管	八六五・〇六	二〇、九九六・一五	"
同汚水唧筒井	四ヶ所	四、六七九・三	"
同排水鐵管	一、三二九・五〇*	六五、六六八・四	"
同導水溝連絡管	三四・六九	六、四七九・五二	"
同導水溝排水管	〇・九二	二五七・七九	"
急速濾過場沈澱池	三池	六五、二八・六	"
同沈澱池流出入管	一、五二*	二〇四、七九・八二	"
(排水辨其他ヲ含ム)	五四・〇〇	三三、三〇三・四一	"
同沈澱池排水管	一〇五	四、一五〇・一三	"
沈澱池導水溝及連絡管	一二池	一、三四一・六〇	"
急速濾過池	一式	一九七、四四・二五	"
急速濾過場配管	一式	一〇一、七三八・〇三	"
同濾過速度調節機	一二臺	六〇、四五三・三	"
同藥物注入裝置	一式	一一、三三・五九	"
同洗滌水量調節機	一臺	一四、四七〇・七三	"
同制水辨開閉操作臺	一二臺	三三、五七二・二〇	"
同電纜	一式	四、一三五・八四	"
同通信設備	一式	五七五・六〇	"

設備	数量	備註
砂篩設備	一式	四九六
同受配電設備	一式	三〇七・〇三
同電燈設備	一式	一、二五・二六
同流出管	六〇元	一九八・七八八
同汚水管	一ヶ所	一四、五八・七九
汚水唧筒及電動機	二臺	三、八〇・六三
同附屬三吋排水管	九・六	四六・五七
急速濾過場水質試驗設備	一式	一、四八・七六
淨水池	六池	一、八五、〇一、〇一、〇一
淨水池鐵管	二、二五・二	一、四八・七三・三
同鐵筋混凝土管	四〇〇	三五五、四二、四三
同排水井	二ヶ所	八六六・二六
同排水鐵管	九五・五	三、〇一六・三三
同灌水設備	一式	七、五三・四八
攪素減菌裝置	三ヶ所	二八・八三
蒸氣送水唧筒(地形共)	六臺	五〇、四三、六六
		一、六二九、五七、五七
		四四、九五〇・〇〇

設備	数量	備註
城內淨水池直送電動唧筒	三臺	七五、二〇五・二〇
送水唧筒電動機	一二臺	三八、六九・八四
送水唧筒吸水溝	一ヶ所	三、六六・五八
同給水管	一八・三	二、五八・七〇
同始動滿水裝置	一式	八、一五・六四
同凝結水管	一式	二、一九三・八〇
同排水管	三七六・三	四、〇八・八三
同水位計	二箇	三、七九・二五
同排水管	一式	五、一六三・四〇
同配電盤	一式	五四、三九七・四二
同冷却器	一式	三、五六六・〇七
同エセクター唧筒排水タンク	三箇	一、五四三・〇三
送水唧筒機械油分離器	一臺	一、五〇二・一四
送水補助唧筒吸水管	六・九	八、四〇・七六
送水唧筒送水及吸水管	六五・六	二六四、四九・九八
同送水管	一式	二八、六六・二〇
同量水裝置	三臺	三、四六・〇三
送水唧筒場起重機	一式	六、七〇・一四
同電氣設備	一式	三、七四・三三
同電燈設備	一式	〃

東澁川區濱町外五ヶ町

汽水設備 (二)

發電氣設備 (一)

同通信及信號設備	一式	四七.五	東淀川區濱町外五ヶ町
受電及配電裝置	一式	一八.六九.六	"
送水唧筒場附屬貯炭場	一ヶ所	三.三七.二	"
汽罐	一六臺	七九.二八.六	"
同地	二〇臺	二七.〇三.六	"
同過熱機	二二臺	一四.八〇.三	"
同過熱機	二二臺	七.九四.六	"
同過熱機	二二臺	三七.〇七.九	"
同過熱機	二二臺	二.〇六.〇	"
同過熱機	二二臺	五.二三.六	"
同過熱機	二二臺	一四.二五.九	"
同過熱機	二二臺	一.〇五.三	"
同過熱機	二二臺	三.三七.四	"
同過熱機	二二臺	一.四三.三	"
同過熱機	二二臺	四.五〇.八	"
同過熱機	二二臺	七.六七.五	"
同過熱機	二二臺	一一.八五.四	"
同過熱機	二二臺	三.六六.七	"
同過熱機	二二臺	二.天.一〇.〇	"

送電氣設備 (二)

發電機及汽機	一式	一〇〇.二三.九	"
變壓機	一〇臺	七.四九.八	"
發電室起重機	一基	一.六三.三	"
第一變電所內受配電設備	一式	一七.九.六	"
四ヶ橋柴島間送電線路	一式	三五.九四.八	"
同電線	一式	二〇.六三.三	"
同電話線	一式	一.五三.四	"
構内地中電線	二條	九四.七三.七	"
同電話設備及電線	一式	一.三六.三	"
同電燈及電線架設	一式	七.六八.五	"
試驗濾過池及沈澄池	三池	一四.四.四	"
濾過槽	二箇	二.六〇.八	"
濾過器	一臺	三.六.六	"
試驗用	一臺	三.五〇.〇	"
量水并排水管	三.三.三*	八.六.九〇	"
オゾン消毒機	一臺	一〇八.一六	"
クロール消毒水溜	二箇	五.四〇.〇	"
捕素滅菌電氣設備	一式	一.四七.三	"
		九.六.四	"

種別	數量	見積價格	所在地
淨水 池	三池	二四,九三六.〇〇 ^円	大阪城内
構内 導水管 (六〇一〇 耗)	一五〇.三六	四,〇三六.六五	
同 (五〇八〇 耗)	二七.三三	二,二七四.四〇	
汚水 排除 鐵管 (三〇五 耗)	二〇.七七	一八.二六	
計		一六,一四一.六一	

四城内配水池設備

構内雨水除	一,二七二.九 ^米	五,〇〇九.二三	〃
下水溝	一,四六二.七四	一一,七〇一.四七	〃
下水管	五七.八三	三,四八六.二二	〃
構内給水管	二,六六六.三三	一一,一六二.六六	〃
給水及防水設備	一式	一四,九三二.〇六	〃
發火性油類置場	二七七.二七 ^米	六五.五五	〃
送水唧筒下水道	二七七.二七	一一,四九九.〇三	〃
木柵	五四五.四六	三,七〇〇.〇〇	〃
合計		一〇,八七九.〇四	〃

修繕工場起重機	一臺	一〇,七〇〇.〇〇	〃
木柵及門扉	木柵 五,三五米 門扉 一ヶ所	一五,六四四.七九	〃
土留石垣及側溝	土留石垣 一六〇米 側溝 二六米	二,九四〇.四三	〃
沈澱池土留擁壁	五九七.八六	七,九八一.五〇	〃
同裏木柵下土留	三ヶ所	八,七九四.二三	〃
濾過池土留擁壁	八三〇.九二 ^米	三,八六六.三八	〃
用水路護岸	二ヶ所	三,二四四.四九	〃
導路側溝	七〇.九二 ^米	六,三四三.六七	〃
導路雨水除工	六三九.〇九	一,一三三.四〇	〃
道梁	七六.七七	一,三三〇.九七	〃
橋架	二,六〇四.八四	六,七二二.五八	〃
正面架	二九.〇九	二,〇八九.七六	〃
陸橋	一ヶ所	一,〇五一.九七	〃
鐵製陸橋	二四.六 ^米	四,一六二.五九	〃
土橋	一〇.〇〇	五六四.七三	〃
境界石	三.三三	九二.五九	〃
護岸	二五ヶ所	八九八.二	〃
計		六,二四四.九三	〃

東淀川區瀧町外五ヶ町

九樹木

種別	數	量	見積價格	所在地
松外六二種	一〇、三二九本		六、九八、九 ^円	柴島水源池
芝	五〇〇面坪		四、五〇〇	"
櫻外二二種	五、三三二本		一、三〇七、空	城内淨水池
檜外一三種	五本		五、〇〇〇	北業務所
ブラタナス	一〇本		五、〇〇〇	西業務所
高野植外一種	三本		一、〇〇〇	港業務所
梧桐外六種	一二二本		四、四三三	元給水課櫻之宮廳舎
松外三種	三〇本		八、三三三	櫻之宮公舎
計	一五、七三一本 五〇〇面坪		八、七三三	

一〇 器具機械材料及事務用品

種別	櫻之宮倉庫	柴島倉庫	計
器具機械	一八八、〇六九 ^円	一九一、五五二 ^円	三七九、六二一 ^円
材料貯藏品	二八〇、九六九 ^円	三三四、六六六 ^円	六五五、六三五 ^円
給水工事用材料貯藏品	二三四、〇六一 ^円		二三四、〇六一 ^円

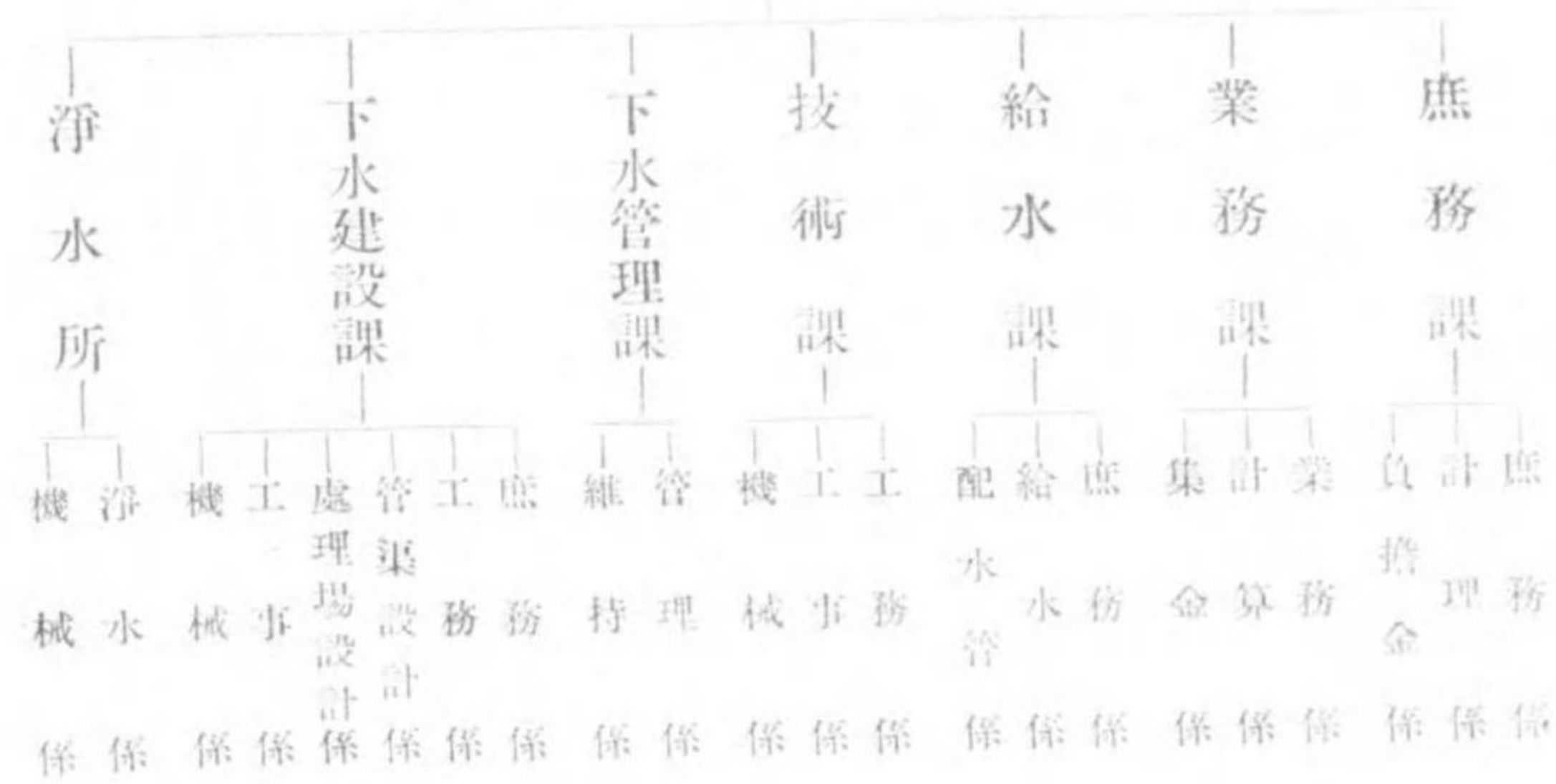
種別	櫻之宮倉庫	柴島倉庫	計
量水器修繕材料貯藏品	八六、四三二 ^円		八六、四三二 ^円
古鐵管撤去其他古材料貯藏品	二二四、〇八二 ^円	一三、〇三二 ^円	二三七、〇一四 ^円
第五回擴張事業用器具機械	三三〇、九四五 ^円	二七、九二八 ^円	四三八、九三六 ^円
第五回擴張事業用材料貯藏品	五〇〇、九六一 ^円	八三五、〇五二 ^円	一、三六、〇四三 ^円
事務用品			一〇四、五三四 ^円
同貯藏消耗品			四、〇五六 ^円
計	一、七五、四六六 ^円	一、五八、三四二 ^円	三、三四、八〇八 ^円

附

錄

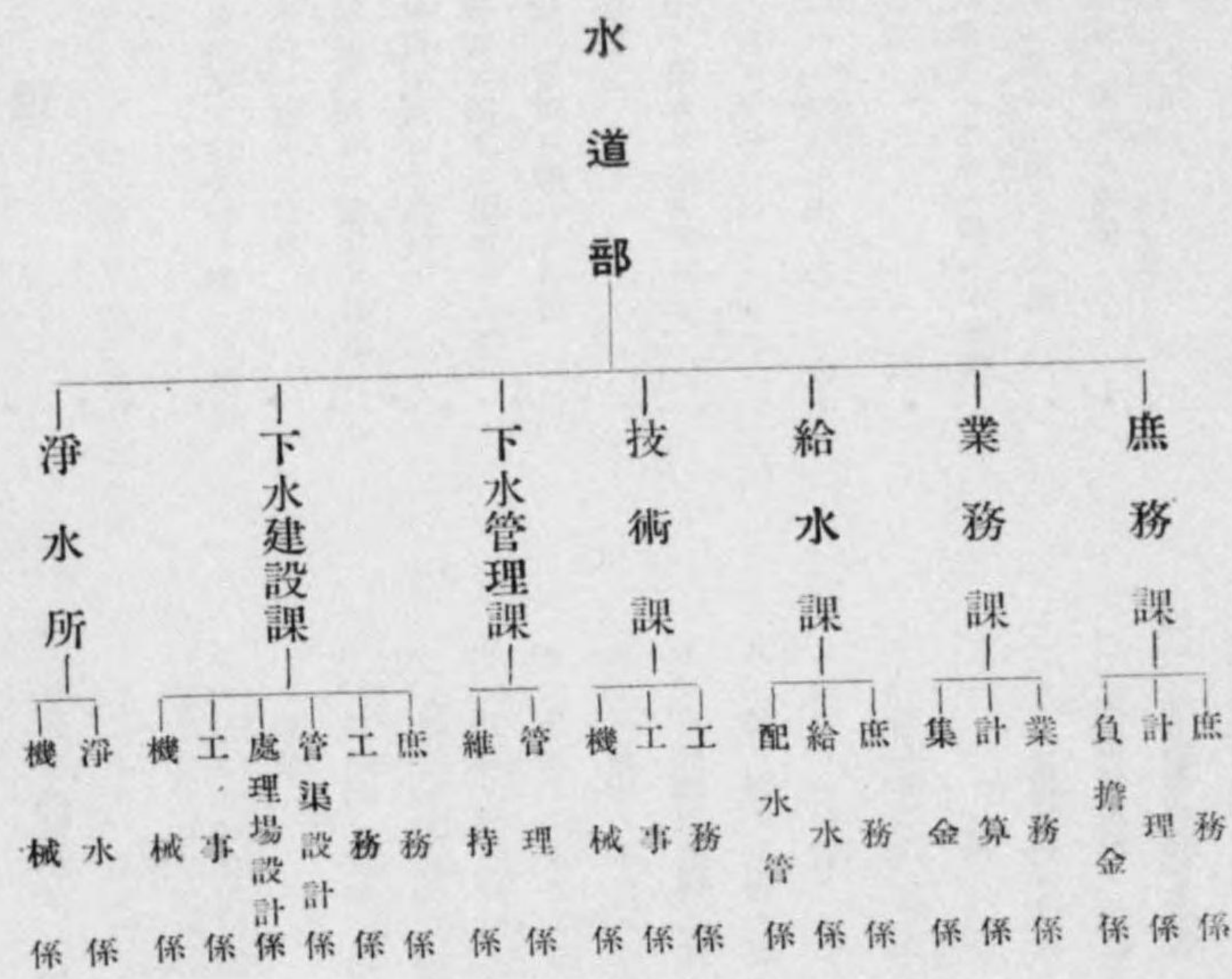
事務分掌

水道部



(昭和十二年七月一日改正現在)

事務分掌



(昭和十二年七月一日改正現在)

○庶務課

庶務係

- 一、部員ノ進退、賞罰、給與其ノ他身分ニ關スル事項
- 二、公印ノ監守及部内ノ取締ニ關スル事項
- 三、文書ノ收受、發送、編纂及保存ニ關スル事項
- 四、文書ノ審査及議案ノ作製ニ關スル事項
- 五、事業ニ關スル統計、報告及調査ニ關スル事項
- 六、廳舎、公舎其ノ他建物ノ管理ニ關スル事項
- 七、電話ノ管理ニ關スル事項
- 八、他ノ課、所、係ノ主管ニ屬セサル事項

計理係

- 一、豫算ノ調製及管理ニ關スル事項
 - 二、決算ノ調査ニ關スル事項
 - 三、國庫補助工事ノ竣工明細書ノ作成ニ關スル事項
 - 四、物品ノ購入及工事請負ノ請求ニ關スル事項
 - 五、物品ノ出納、保管及處分ニ關スル事項
 - 六、其ノ他計理事務ニ關スル事項
- 負擔金係
- 一、下水道受益者負擔金ノ賦課徴收ニ關スル事項

○業務課

業務係

- 一、上下水道使用ニ關スル許可、承認其ノ他業務手續ニ關スル事項
- 二、量水器ノ點檢ニ關スル事項
- 三、上下水道使用ノ監視及取締ニ關スル事項
- 四、業務ノ普及宣傳及業務相談ニ關スル事項
- 五、業務ノ調査及改善ニ關スル事項
- 六、出張所ノ事務及事業ノ統制及監督ニ關スル事項
- 七、市外給水契約ニ關スル事項
- 八、他ノ係ノ主管ニ屬セサル事項

計算係

- 一、水道使用料ノ計算ニ關スル事項
- 集金係
- 一、水道使用料ノ徴收ニ關スル事項
 - 二、溝渠使用料ノ徴收ニ關スル事項
 - 三、市外給水料ノ徴收ニ關スル事項
 - 四、給水工事費其ノ他ノ水道收入ノ徴收及還付ニ關スル事項

○給水課

庶務係

- 一、工事及作業施行上ノ事務手續ニ關スル事項
- 二、用品倉庫ノ管理ニ關スル事項
- 三、事業用物品ノ檢收立會ニ關スル事項
- 四、他ノ係ノ主管ニ屬セサル事項

給水係

- 一、給水工事ノ設計、施行及工事費ノ計算ニ關スル事項
- 二、量水器ノ取付、修繕、組立及檢査ニ關スル事項
- 三、給水工用品及給水工事ノ檢査ニ關スル事項
- 四、其ノ他給水技術ニ關スル事項

配水管係

- 一、配水管ノ管理、維持及修繕ニ關スル事項
- 二、配水管工事ノ設計及施行ニ關スル事項
- 三、配水管類及附屬用品ノ檢査ニ關スル事項

○技術課

工務係

- 一、上水道ノ設備ノ改良、擴張其ノ他技術上ノ調査及計畫ニ關スル事項

- 二、廳舎公舎其ノ他建物ノ營繕ニ關スル事項
- 三、私設電話ノ維持及修繕ニ關スル事項
- 四、他ノ係ノ主管ニ屬セサル事項

工事係

- 一、水源池其ノ他上水道建設工事ノ設計及施行ニ關スル事項
- 機械係
- 一、上水道擴張事業ノ唧筒、機械、電機等ノ設計及工事ノ施行ニ關スル事項

○下水管理課

管理係

- 一、下水道及溝渠ノ管理ニ關スル事項
- 二、下水道及溝渠工事ニ伴フ公有水面埋立ノ手續ニ關スル事項
- 三、他ノ係ノ主管ニ屬セサル事項

維持係

- 一、下水道及溝渠ノ維持及修築工事ニ關スル事項
- 二、下水道ノ排水及處理作業ニ關スル事項
- 三、受託下水工事ノ設計及施行ニ關スル事項
- 四、私設下水道工事ノ檢査ニ關スル事項

○下水建設課

庶務係

- 一、工事及作業施行上ノ事務手續及工費ノ計算ニ關スル事項
- 二、他ノ係ノ主管ニ屬セサル事項

工務係

- 一、下水道ノ設備ノ改良、擴張其ノ他技術上ノ調査及計畫ニ關スル事項

- 二、下水道建設工事ノ連絡及統制ニ關スル事項

- 三、下水道ノ水質検査ニ關スル事項

- 四、コンクリート管類ノ製作ニ關スル事項

- 五、セメント其ノ他特殊材料ノ検査ニ關スル事項

管渠設計係

- 一、下水道管渠工事設計ニ關スル事項

處理場設計係

- 一、處理場及抽水所工事ノ設計ニ關スル事項

工事係

- 一、處理場及抽水所工事ノ施行ニ關スル事項

機械係

- 一、下水道事業ノ唧筒、機械及電氣ノ設計及工事ノ施行ニ關スル事項

○淨水所

淨水係

- 一、水源各池及城内配水池ノ管理、維持及修繕ニ關スル事項
- 二、淨水作業ニ關スル事項
- 三、作業ノ施行手續ニ關スル事項

- 四、構内ノ取締ニ關スル事項

- 五、他ノ係ノ主管ニ屬セサル事項

機械係

- 一、淨水所唧筒運轉作業及維持修繕ニ關スル事項

- 二、發電所及變電所ノ管理、維持及修繕ニ關スル事項

- 三、送電作業ニ關スル事項

- 四、所管私設電話ノ維持及修繕ニ關スル事項

- 五、機械修理工場ノ作業ニ關スル事項

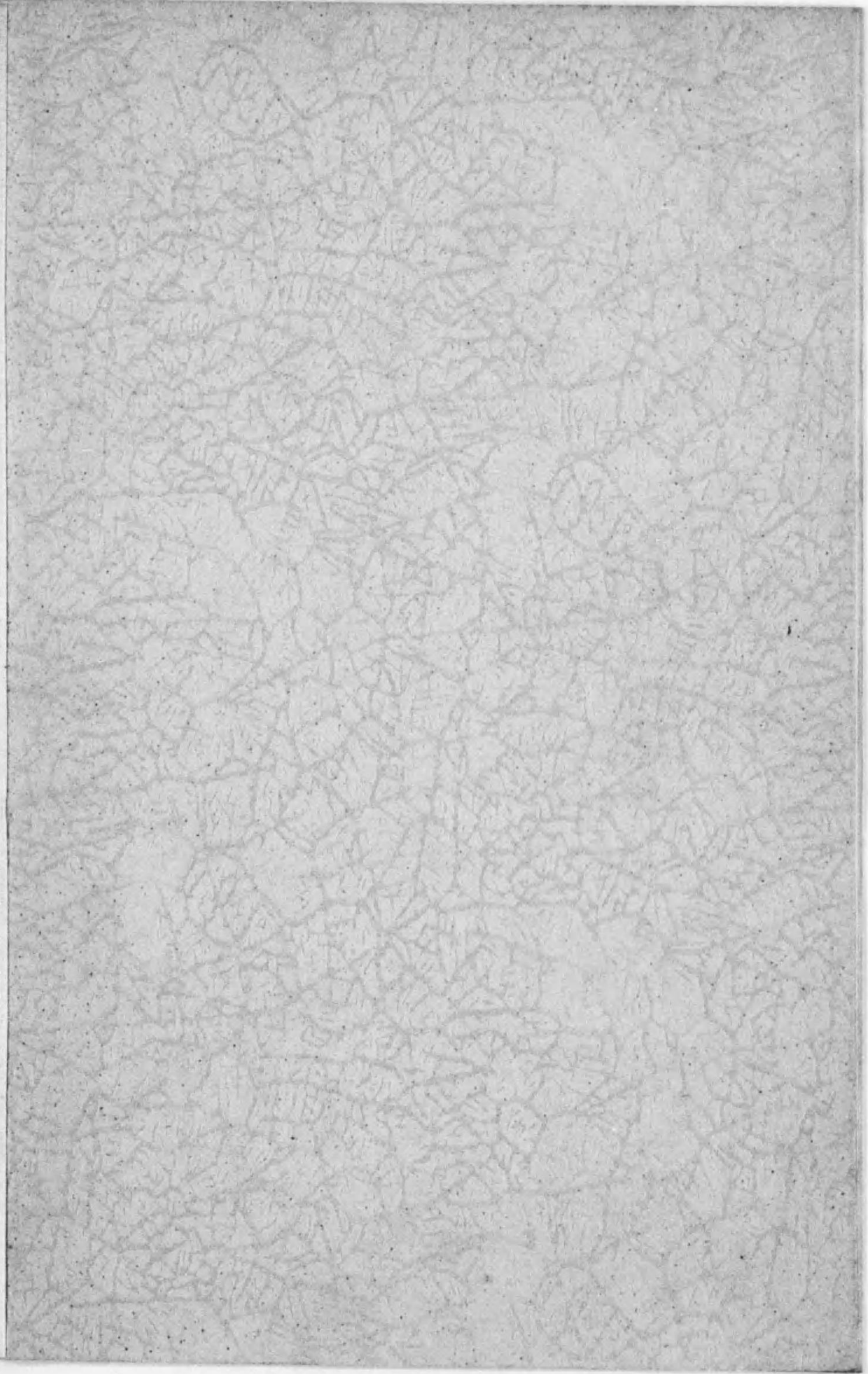
昭和十二年十二月二十日印刷
昭和十二年十二月二十三日發行

編輯兼 發行所 大阪市西淀川區浦江中一丁目一八

印刷所 大阪法友社印刷部
電話 福島一五六四三番
二五七八二番

印刷人 堤 己 吉
大阪市西淀川區浦江中一丁目一八

14.4
453



終